

フロク



## はじめました

---

はじめてブログというものを作ってみました。

主な目的はオーストラリアにいるときの無事を知らせるものですが、それまでに思ったことや調べたことなどを書きながっていきたいと思います。

2005.04.03 Sun

## 特価情報（デジカメ）

---

価格. c o mでデジカメゲットしました。

といっても自分のはもう持ってるので親の分。

型落ちだけどコストパフォーマンスはG o o dだと思うし、

アナログ人の両親が使うには充分でしょ。



KONICA MINOLTA DimageXi 11,800円也

2005.05.11 Wed

## スクーター処分

---

ワーホリ準備というわけじゃないんですが身辺整理を。

16歳のときに買ったスクーター（D i o S R）。大活躍してくれたけど最近は動くこともなく殿堂入り状態といったところでした。

廃棄業者に見積もってもらったところ8000円（高い）かかるそうで、もっと安くできないかと調べたところ、すでに二輪車にもリサイクルの仕組みがあるそうでこのマークのあるバイク屋に持って行けば4120円（ホンダ製）とお安い。



そういうわけで近所のバイク屋に持っていったところ、リサイクル費用よりも安く、2100円で処分できるとのこと。ラッキー！同じ処分をするでも違うんですね。やっぱりいろいろ回ってみるべき。

2005.05.12 Thu

## 出張査定

---

実は私バイクをもう一台持ってるんです。カワサキのエストレアというモデルで10年前、乗ってたバイクが事故で廃車になってその保険金で買ったものです。

車を所有してた時は出番がなかったのですが、車を手放した後は大活躍してくれました。そんな彼も1年間ほったらかしにするわけにはいかないので売りに出すことに。

二代目 [ZZR400](#)

三代目 [ESTRELLA](#)

そんなわけで売却価格の相場を知るために無料出張査定をお願いすることにしました。でもこの世の中「無料」という言葉ほど怖いものはありません。自宅にまで出張して査定してくれて「無料」なわけありません。当然コストがかかります。

じゃ業者はどっから出張コストを搾り出すか・・・  
それは何としても買い取ることです。しかも相場より安い価格で。

当然相場より安い価格で買い取るためにはそれなりの手法があります。

まずは、わざわざ出張してそのまま持って行ってくれるという便利さを強調すること。それから、自分たちの査定が妥当であるという材料を出す（いわば車体のマイナス）。それからあとは価格交渉。今だけプラス1万とか。

この業者が最初に提示した額が3万5千円、次に本部と電話で交渉して（したふり？）4万5千円。最後に今だけ価格の5万5千円を出してきました。多分この価格がこのバイクの底値なんでしょうね。

なぜ、私が相手の手法を読み取れてるかということ、車を売却したときの買取業者とまったく同じ手法だったからです。そのときも結構長い時間粘られました。。ちなみに他の買取業者に持ち込んだら10万ほど高くなりました。ということで今回も別の買取業者に持ち込んで買い取ってもらうことにします。  
(査定額を参考に)

それで持ち込んだら電車で帰らなくてはいけないので、それも業者に交渉して電車賃をオマケしてもらいます。

2005.05.15 Sun

## 国際免許証

---

今日国際免許証を取得してきました。

本当は昨日も取りに行ったんですが、申請に必要な写真が5×4cmのサイズらしく写真を作り直して行きました。江東免許試験場は家から近いのでこういうときに便利。なぜ、試験場で撮りなおさなかったのか。

それは高いから（500円）

今はデジカメもあり現像する環境も整ってるので、わざわざ高い金払って写真を撮ることもないと思ってます（手間ないけどね）

履歴書に貼る写真もデジカメで撮って、[ヨドバシとかにある機械](#)で現像します。

50円で1～8分割に現像できるから一枚当り6円なんてことも！

てなわけで交付されたのがこれ。



なんだ、紙かよ！（笑）非常にちゃっちいです。

それで2650円、高い、おれでも作れるよ！（作らないけど）

そもそも最初から日本の免許に英訳載せとけばいいんだよなあ。

2005.05.18 Wed

とりあえず着きました。

---

ブログの存在忘れてました・・・(汗)

とりあえず無事ケアnzのバックパッカーに到着したことを  
お知らせいたします。宿のパソコンからつなげています。(写真のアップは不可)

到着2日目の昨日は濃い一partyがあり夜中の2時までクラブのはしごです。

おかげで今日あたりからのどが痛い・・・。

騒ぎ過ぎかと思ったら、どうやら風邪引いたっぽいです。先行き不安。

でも風邪と思わないことにしてのほほんとしています。

こちらでは自炊生活が主になるので、ケアnz中心街のスーパー(1件くらいしかない)  
に行き食材や調味料の買出しです。

ここの宿は週100ドル(約8200円)にもかかわらず晩飯つきです。

その晩飯はcityのバーまで食べに行きます。(値段表見たら10ドルだった)

なんで採算が取れるかというところ、Free mealはほんとに軽食なのでプラスいくらか払って  
Upgradeするのでそのお金とDrinkで儲けているようです。

さっき豚のしょうが焼きの下ごしらえをしたところです。昼飯が楽しみ♪

2005.05.31 Tue

## 雨のケアンズ

---

寒いです。

冬だから当たり前なのですが、ケアンズは亜熱帯なので常夏とふんでいたのが甘かったようです。日が落ちると涼しくなり日本人などは寒いので長そでを着てますが白人の方たちは半そで。さらにガンバルマン（スーパージョッキー参照）は裸です。おまけにファンまで廻す輩もいるそうです。

そんなわけで、着いた安心感もあいまって熱を出してしまいました。

しかし、寝込むのはもったいないという精神力が勝り翌朝には直ってしまいました。

今は情報収集の最中なのですが、次の目的地バンダバーグまでの交通手段が思ったより高い（バス片道166ドル＝1万4千円）のでどうしたものかと考え中です。車をシェアしてくれる人を探るか、全く別の場所に行こうか・・・。

ちなみに今日の昼食べたしょうが焼きは肉が硬かったです（泣）

2005.06.01 Wed



## Maddest Japanese Boy

---

同室のイングランド人にガリー（ギャリ？）という輩がいるんですが彼がかなりのアフォです（笑）酒好きでノリがほんとアフォっぼい。でも楽しいやつです。

それに輪をかけてアフォな日本人がいます。今滞在してるバッパーにいる日本人なんですが、ケアンズに来るまでのシドニー、ブリスベン、ゴールドコーストは公園で野宿してたという強物です。そんな奴らとワインで酒盛りしてる最中です。

詳細はまた明日・・・。

で、続き。

そのツワモノ日本人サトーとガリーが妙にウマが合うのです。お互いの言葉を知ってるわけではなく（早い話聞いてない）ジェスチャーとノリだけで楽しそうに酒を酌み交わしてます。異文化交流は言葉だけじゃないんだなーと再認識させられた夜更けでした。

2005.06.02 Thu

## バービー

---

昨日は宿主催のバービーでした。バービーとはBBQのことでオージーはもっばらこう言います。通常無料の晩御飯は歩いて10分ぐらいのバーへ行くんですが、昨日は宿のスタッフが焼いてくれます。プラス3ドルで食べ放題でした。

内容はソーセージ、オージービーフ、チキンの照り焼きと盛りだくさん。

コールスローなどもあって大満足な内容でした。

絶対赤字だよなーと思っていたら"GO TO BEEF, NO SALAD"「肉を食べてー、サラダはだめよー」

はい、はい（笑）。しっかりサラダ食べさせていただきました！！

みんなおとなしく並んでます。



噂のMADDEST GUYのギャリ



2005.06.04 Sat

## さよならケアンズ

---

みなさまにご好評いただいていた（ほんとか？）ケアンズ滞在編ですが  
今日で終了になります。  
明日からはブリスベン滞在編です。

もともとケアンズは上陸地として考えてただけで1週間で移るつもりでした。  
でも楽しければ延長しようかな～と思っていましたが1週間で充分（笑）  
毎日雨だし、肌寒いし。（怒）  
うきうき観光気分だったら楽しかったんでしょうけど、  
それ以外はさしてお勧めするところはありません。（ケアンズ好きの人ごめんなさい）

どっこも出かけないため毎日3食はしっかり自炊。  
そのため自炊のコツも体得しました。  
今日の昼はパスタをしようと、かっておいたパスタをゆで、  
"SPAGHETTI"と書かれたトマトソースを空けたとたん・・・

パスタすでに入ってます。

いや、いや、いや頼んでないし呼んでない。何で入ってるのよ。  
どうやらパスタ入りのトマトソースみたいです。  
おまけにノビノビでまずいし。  
ちょっとしたカルチャーショックです。  
しょうがないのでケチャップのナポリタンになりました。

明日からのブリスベン滞在編お楽しみに・・・。

2005.06.04 Sat

## おいでやすブリスベン

---

バッパーの仲間たちに見送られ、ケアンズ空港へ。

バッパーを出発直前Miwakoちゃんが「私の友達Jetstarで追加料金15ドルとられたって！」と言っていました。私は日本からとられなかったこともあってか大丈夫と高をくくっていました。

チェックインカウンターでは感じのいいおばちゃんが対応してくれたのですが、恐れていたことが起こりました。それはおばちゃんがおもむろにお金の話をしました。「ペラペラペラ・・・スリー、ファイヴ」。えっ、35ドル!? (約2900円) うそでしょ・・・、3.5ドルの間違いだ。

とりあえず領収書を切るおばちゃん。金額を書く・・・固唾を呑んで見守る私・・・(3.5! 3.5!と心の中では一人フレンドパーク状態)しかし、無常にも点はつかず35ドルとあいなりました。

何がいけないんだろう? 大き目のバッグが2つだったからなのか、それともそもそもの重量が多かったのか。悔しかったのでブリスベン空港についたとき、空いてたカウンターで一人チェックインごっこをしてしまいました。その重さ37kg。たしかに重い。しかもその内7kgはケアンズのスーパーで買った調味料です。もし、それがオーバーの原因だとしたらたかだか500円ぐらいの調味料を2900円払って自分で運んできたことになります。。いい勉強になりました。

ブリスベンで泊まることになったバッパーはCLOUD 9というところで1泊16ドルですがTNTマガジンを見せてくれた方には週97ドルで泊まれます! ということになっています。ブリスベンでこの価格は最安の部類です。ケアンズのバッパーよりこじんまりとしてきれいですが、共有スペースが少ないため他の部屋の日本人と情報交換をするというのがあまりできません。(これけっこう大事)それでも1人YOという日本人が隣のベッドだったため情報交換することができました。彼はシドニーで学校、アルバイトを経験してブリスベンに来たそうです。そして偶然にも私も行こうとしているバンダバーグへ行く予定とのこと。

彼は「仕事はあるがベッドの空きがない」と言われここブリスベンで足止めを食らった言っていました。ようやくベッドの空きが出たので明日にはここを出るとのこと(残念)。仕事はズッキーニと言っていたそうです。

ここで仕事仕事と言ってるのは、フルーツピッキング（あるいは普通にピッキング）と言う物でいわばワーホリ御用達の農作業です。

そんな農作業をわざわざ外国に行ってまでやってどうするの？というご意見も聞こえてきそうですが、お金を稼ぐ以外にもう一つあっていろんな国の人と畑と宿を共にすることによってより親しくなり、また語学の上達になるという効果があります。そんなこんなで日本人にも人気のピッキング。なかなか空きがないというのもうなずけます。

明日はCITYに行って情報収集したいと思います。

2005.06.05 Sun

## ブリスベンの歩き方（日本人ワーホリ編）

---

ケアンズから南へ約2000km（日本列島縦断くらい？）にある都市でケアンズと同じクイーンランド州の州都です。

英国風の建物が美しく、街にもゴミがあまりなくきれいな印象を持ちました。

でもなぜか・・・韓国人が多い（汗）

なぜなのでしょう。

もっともどこの国のどの都市にもいるよ！というご指摘があるのはわかりますがほんとに多いんです。

私の行った国では韓国の次に多い（当たり前）。

ケアンズにもあった日本人留学生のためのエージェントがここブリスベンにも当たり前にあります。一つはElizabeth St.のアイリッシュPUBの2Fにあるnavi tour。もう一つがEdward St.とAdelaide St.の交差点243のビルにあるU&Iというエージェントです。

エージェントは日本人相手に学校や旅行の手配をするのに加えて

掲示板の場所を設けて情報交換の場所を提供してくれます。

無料なので気軽に張れるし、間違いなく日本人滞在者の目に触れます。

他にもKOZ Marketというアジア食材のスーパーの入り口にも張り紙がしてあります。

半分以上はハングルですが・・・。

こういうときに英語で書いてくれると情報が倍になるのにな～、つーかここはオーストラリアなんだから英語で書けや！

今日は銀行口座開設とワーホリビザのシールを貼ってもらいました。

銀行口座はこっちで働いた給料の振込みと持ってきたドルを入れとくためです。

Jesse（ジェシー？）というお姉ちゃんから説明を受けるが半分ぐらいしか聞き取れない。

金曜日に受け取りに来いって言われたのが今週だったか来週だったか

聞き返さないとわからない状態。でもまあなんとかできたからよしとしよう。

口座は維持費がかからない代わりに6回以上のATM使用でチャージが発生する

selectを選択。これは日本にいるときに調べておきました。

もう一つがワーホリビザのシール。ワーホリビザはインターネットで申請して返信メールが来るだけなのでパスポートを見た限りではワーホリなのか不法滞在者なのか区別が付きません。（人相はすでに怪しいというツッコミは不要！）

シールはケアンズで押してもらおうと金曜日に行ったら移民局のおばちゃん（ぎーます系）が「空港で紙もらわなかった？英語読める？」と言って紙を読み始めました。

まあ要は「月曜から木曜の昼から受け付けるぎーます」ってことです。

おいおい金曜は祝日じゃないぜマイト（汗）ということで、ブリスベンの移民局で貼ってもらいました。手続き自体は簡単。

スーパー（COLES）で買出しをして宿で遅めの昼ごはん。

ここはキッチンがせまいので料理をする気になれなかったのでインスタントラーメンにしました。

YOがいつも買っているとっていた25セント（約20円）の麺2つと卵を一つ。

味はいまいちでした……。ちなみにYOはここ1週間このまずいインスタント麺、パンと野菜にマヨネーズで過ごしてたと言っていました。おそろべし。

2005.06.06 Mon

今日もまた情報収集のためCITYに行きました。

途中YOに教えてもらった最初の20分無料でインターネットができるPeterPanという現地のエージェントを発見したためブログの更新をしました。夜のうちにノートに打ち込んでメモ帳に書いておいたのですぐ更新できるだろうと思っていてメモ帳を開いたら文字化け。。

そう、フォントはMS明朝。

Cut&Pasteしてもだめでした。

WEBの日本語表示は出来るのでyahooのブリーフケースにUploadしてブラウザ上で開き、そこからCut&Pasteしてなんとか更新できました。

無料の20分間が終わりに受付のお姉ちゃんに告げると

「フライヤか何か？」と言ってきました。

日本のclubでも割引券などを"Flier"と言っていたので理解できました。

差し出すとそのFlierにチェックして「あともう2回使えるわよ！」と言って満面の笑みで返してくれました。ありがとう！

でも・・・入り口に新しいのが置いてあるので返してくれなくてもいいのに。（笑）

そして昨日行った日系の掲示板を見ましたが特に新しい情報はなかったです。

また3ヶ所あるといっても古い情報も多く、また貼るほうも同じ情報を3ヶ所の掲示板に貼るので実質的に情報が多いとは言えません。

そうになると日本語で情報を得るのには限界があり、どうしたって英語の情報源からの収集も必要になります。こっちに来た目的は英語で生活をするということなので仮に今の英語のスキル不足で職にありつけなくても、むしろ情報源を英語に絞るほうが得策かもしれません。（でも日系もチェックしますよ）

1ヶ月間職探しをしてここブリスベンで見つからなかったらピッキング（一昨日の記事参照）に旅立とうかと考え中です。

CITY散策中にオーストラリアのハローワークを見つけたので入ってみました。

ハローワークといっても専用端末が2台とインターネット、メールが出来るPCが1台。あと、カウンターにおばちゃん1人。（笑）

なのでハローワークのちっちゃい版という感じでしょうか。

端末の詳細はまたリポートします。

そこで同じく端末を使った若者に話を聞くと、彼はドイツ人の学生で「1ヵ月後に



国に帰るのでその間だけやりたいが条件が厳しいのなかなか見つからないなあ」とのこと。  
彼も聞いてきたので、私は「IT系の仕事を探してるんだけど英語がまだうまくなくてね～」  
と言ったら、彼も「おれもだよ」。

いやいや、さっき電話でapplyしてたので十分ですよ。。（泣）

2005.06.07 Tue

ただ今、Internet Cafeでブログの更新を行っています。

30分2ドル（160円）です。

今までは”最初の20分無料！”というところで20分だけやって出てくる

という厚顔無恥な行いをしてきたのですが、ついにお金を払ってしまいました。

というのも、宿の部屋でオージーのおばあちゃん（60歳と言っていた）と

ジャーマニーのカップルが世間話をしていたので、ここはひとつ英会話の特訓だ！

とばかりに「あたい英語勉強中なので仲間に加わっていい？」と言って

仲間に加わってトークしてました。

一息ついたところでオージーばあちゃんが「さてと、ご飯の支度をするわ」

と言ってたまごをおもむろに手にしたので、ジャーマンカップルが

「インターネットカフェにいがねか？」と誘ってきたという顛末です。

彼らの世間話はアボリジニの話から始まり、健康保険の話や学校の話あるいは好きな

つまみの話など多岐にわたり、6，7割は内容が分かったものの、小粋なオーストラリアン

ジョークを交えて言い返せないところに英語力の無さを痛感します。（沈）

そうそう、職&住まい探しですが

今日は語学学校とクイーンズランド工科大学に不正侵入して掲示板を見てきたのですが

やはり「これ！」といった情報はなかったです。

やはりローカルでの仕事やオージーとのシェアは新聞に掲載されているのにあたるしか

ないですね。土曜（日曜も？）に載っているみたいなので待ってみることにします。

ちなみにオーストラリア版ハローワークの端末の説明は長くなるのでまたの機会にします。

（時間切れになるので）

日本ワールドカップ出場決まったみたいですねー。今ネットやって初めて知った。

今ごろ日本列島沸いているんだらうなー。いいなー。

こっちのパブではどっかのラグビーの試合やってたもんなー。

ジャーマンカップルに日本代表のことよろしく頼んどきます。（大きなお世話）

2005.06.08 Wed

## ハローワーク端末

---

今日は世界32億のハローワーカーに送る（そんなに見てないって）オーストラリアの職業検索端末（通称ハローワーク端末）のお話です。

TOP画面に5つのメニューがあります。

Australian JobSearch（いわゆる一般的な職探し）  
Australian VolunteerSearch（ボランティアの検索）  
Personal Page（自分のプロフィール等を保存）  
Employment Services（その他いろいろ）  
Today's New Local Job（新着の求人）

JobSearchは州ごとの検索、また州都であれば地区ごとに検索できます。ビジュアル的にきれいで分かりやすい。絞込みは職業単位でもできて簡単です。日本のハローワーク端末はこの他に年齢や希望収入やらの項目があるのですがこちらではありません。面接の際に説明があるのでしょうか年齢などで選考することは少ないので必要ないのでしょうか。

その他で注目なのがなんといってもボランティアの検索とPersonal Pageの存在です。日本では職探しとボランティアが完全に分かれています（というか別物）こちらでは有給無給を問わず、労働力という観点で考えているのでしょうか。ボランティアの中にはパソコンのOSアップグレード（Windows98からWindowsXPに変える）といったものもあり、私たちが認識しているボランティアとは違いますね。こういったApprenticeship（見習い）という目的でする人もいると思うのでポータルを同じにして情報を一元化するのは有効なことでしょう。日本ではお役所の管轄が違うので多分こういうことは無理でしょうね。

Personal Pageはどういうものかということ、プロフィールやResume（履歴書）を管理する画面です。JobSearchで希望の仕事が見つかったとして、応募方法にE-mailがあった場合、そのResumeを送れる機能があるのです。（だと思う）プロフィールやResumeはインターネット上にあるこの[JobSearchのサイト](#)で登録する必要がありますが、とても便利な機能だと思いませんか？さらに希望条件にあった仕事が見つかったときにこのPersonal PageかE-mailで知らせてくれたり、応募先とのアポも取れます（のはず）

後半の機能は一部の日本でも一部の転職支援系サイトにある機能なので、

民間がやっているというだけでとりたてて珍しくないのですが、ハローワークの端末にはありません。是非ともこういった機能を取り入れてもっと仕事を探しやすいものにしてほしいと思います。失業手当をもらいに行くだけの施設にしないように。。

2005.06.10 Fri

## NO JAPANESE

---

今週の日曜日からバッパー（バックパッカー向けの安宿）を2軒隣に移ったのですがなんと日本人がいません・・・。

まあ海外なので当たり前と言っちゃー当たり前なのですが  
今までの宿には数人いたので全くいないというのはちょっとさびしいものです。  
部屋は二段ベッドが3つの6人部屋。私がチェックインしたときは上段しか  
空きがありませんでした。

見渡したところ隣のベッドの上段には荷物しか置いておらず、下段のベッドには  
枕が二つ・・・、嫌な予感。

二日目の昨日にしてやっと同部屋のオージーと会話がありました。

彼はダーウィン（オーストラリアの一番北）在住なのですが、そこは退屈らしく  
ここブリスベンに仕事を求めてやってきたオージーなのです。

彼はおもむろにマス目がかかれた板を出してきて、何か言ったのですが聞き取れず  
「チェスか？」と聞き返すと「ノー、ゴデス」といって白と黒の石も出しました。

残念ながら私は碁のルールを知らないので出来ないというと残念そうでした。

なんでも対戦相手は人間がいいらしく、コンピュータは弱いと言っていました。

よくオセロとかではコンピュータが人間のチャンピオンに勝ったなんてニュースが  
ありますが、碁はムリなんですかねえ。

ここを出る前に是非彼に碁を習ってみたいと思います。もちろん英語で（汗）

ちなみに昨日6月の第二月曜日はQueen's Birthdayということで祝日でした。

閉まっているお店が多かったのでたまっていた洗濯物を済ませ、

晩御飯は一人カレーをしてしまいました。（泣）

2005.06.14 Tue

## 捕海豚国ニッポン

---

カレー週間2日目の昨日もTV Room兼Diningでカレーを食べているとABC（製作はBBC）の番組で日本の特集をやっていました。バッパーで唯一の日本人なので心のなかでは「これが我が国日本です！」などと一人ふるさと紹介をやっていました。ところがその番組がとんだふるさと紹介になろうとはこのときの私は思っても見ませんでした。

番組はある近畿地方の産業をとりあげたもので、その産業とはイルカを食用目的で捕獲するという内容でした。

町の居酒屋でイルカの刺身を食べる町民。インタビューすると「おいしいですよ」と答える。イルカ数百頭が網で囲われうごめき、鉋で刺される映像。"NOT TAKE A PHOTO"とプラカードを持って撮影を拒否する猟師。インタビューすると「これは日本の文化だから」と答える。一方その映像を水族館でイルカの調教をしている女性に見せる。「こんなことをするなんて考えられない」と目をふさぐ女性。

もちろん全編英語のため私の聞き取り能力では間違いがあるかもしれませんがだいたいこんな感じで、内容も批判的な内容だったように感じられました。

昔から鯨を食用目的で捕っていたのは知っていましたがイルカも??これ常識ですか?私は知りませんでしたしショックでした。日本のテレビや新聞で目にしたことはありません。

分類で言えば鯨もイルカも海の哺乳類なので鯨を捕ってイルカは捕らないなんてことはないと理屈ではわかります。ただこうやってイルカを捕獲しているにも一方、野生のイルカを見にドルフィンクルーズとか言って世界各国に行く。まったく日本人はおめでたいと他の国の人と思うかもしれません。まさしく私はそんな日本人でした。

自分はイルカ（鯨も）の捕獲を快く思っていないですが、それを捕獲することで代々生計を立ててきた人たちを批判する気も毛頭ありません。ただ、どちらも同じ日本人なんだと認識することが大切なんだと

思い知らされましたし、それも海外にいるからこそ見られたのだと思いました。

そんなことを思いながらニュースを見ていましたが、そのニュースを同じルームメイトのオージー（ダニー）も見ていました。

「やばい・・・ただでさえ鯨の捕獲をめぐり小泉首相とハワード首相（オーストラリア）がもめているのに・・・。我が部屋の日豪友好は大丈夫か!？」と内心ヒヤヒヤものでした。しかしながらダニーはそんなことをおくびにも出さず、"Hi!"とって部屋に戻っていきました。

オージーの懐の深さを感じずにはいられませんでした。

2005.06.15 Wed

携帯借りました。

---

やっと携帯を手に入れました。レンタルです。

滞在期間の短いワーホリはプリペイドにするか、代理店などからレンタルするのが一般的です。（こっちは24ヶ月縛りとかある）プリペイドとレンタルのメリット、デメリットはざっくり言って

プリペイド（日本人はオプタスが多い）

- ・メリット
  - 使っていないときはお金がかからない
  - オプタス同士だと安いのでかける相手がにオプタスが多いと安くなる。
- ・デメリット
  - 機種を買わなきゃいけないので初期投資が必要

レンタル（nittel、パトちゃんなど）

- ・メリット
  - 契約プランによって機種が無料でレンタルできる
  - 契約したエージェントに行けばインターネットが無料でできる。
- ・デメリット
  - 使わなくても毎月お金がかかる

てな具合でしょうか。

自分は必要最低限にか使わないようにプリペイドにしようと思い、帰国する日本人から買おうと掲示板をチェックしていたのですがなかなかタイミングが合わず、やむを得ずnittelで契約しました。

これがその機種



月\$30ドル（約2500円）のプランで\$30分の無料通話が付いています。なんだ安いじゃんと思いかもしれませんが、通話料が意外に高く国内通話が1分60円ぐらいします。SMSというショートメールも160文字までで25¢（約20円）と高額です。



私は日本では通話はほとんどせずi-modeのメールだけでしたので  
4, 5千円の範囲でした。現代社会に生きる者として仕方ないと思いきや、実はとんでもないサービスがあるのです。

夜20時から24時まで10分間の通話が無料！（オプタス同士だと20分間）

と、いうことは9分59秒で切ってかけなおせば無料で4時間話せる  
のです。こりゃすごい。これでより一層情報収集がはかどります。

日本でやったらどうなるだろうと考えると、私をもっとも携帯で通話を  
しなければならぬとき、それは飲み会の待ち合わせ。

でもだいたい6時半～7時半くらいがその時間なので、

残念ながらこの恩恵には預かれないなあなどとくだらないことを考えるのでした。

2005.06.16 Thu

## Lucky Day

---

ワーホリを1年やっているのと次にどこに行こうか何をしようかと悩むことの連続だそうで、みな口々に

「チャンスがあったら迷わずそれに乗る」という意見が多いです。昨日の私はまさにそれを行いとんだLucky Dayになりました。

一昨日なにか情報はないものかとnavi tourに行ったところyusukeという変わった風貌の人物がピックアップの情報を求めに来ていたので声をかけ情報交換を行いました。そのあと同じくピックアップの情報を求めに来たchizuという女の子も交え3人で話をし、彼らから私の知らなかった留学エージェントの存在を知りました。

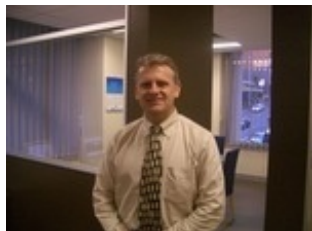
yusukeから教えてもらったところは以前紹介したU&Iというエージェントと同じビルにある

### [huckleberry](#)

というエージェントでした。

ここの本社は日本にあり北海道や沖縄といったリゾート地に力を入れている代理店で、このオフィスはブリスベンにある語学学校への留学を手配するオーストラリア支社でした。まだ先月事務所を開設したばかりでスタッフはいなくGary BarnesというDirector（支社長かな）が直々に対応してくれました。留学エージェントにずうずうしくも就職の相談をした私に対してBarnes氏は親身になって話を聞いてくれアドバイスもくれました。おまけに職探しに必要な情報を得るためインターネットを好きに使っていいと言ってくれたおかげで長時間ネットを使うことができました。コーヒーまで入れてもらっちゃったりして・・・。  
ちなみにBarnes氏は日本通で日本語ペラペラです。  
(でも相談はちゃんと英語でしましたよ)

### Barnes氏と新しいオフィス



[huckleberry](#)を失礼したあと、ふらっとその上の[U&I](#)

によって見ました。[U&I](#)はいつもより人が多くにぎわっていました。すると受付の日本人の方が「これからアミダくじのEventがあるので参加しませんか？」と声をかけてくれました。誰でも無料ということで

参加させてもらったところ・・・なんと当たってしまいました。

ブリスベンからシドニー行きの片道航空券を\$5で！！

情けないことにあまりに突然だったので小刻みに震えてしまいました。

(漏らしてはいない)

ちょうどシドニーまでバスで行こうと考えていて、バスで行ったらいくらかかるか値段を聞いたのもこのU&Iでした。(担当の男性も同じ人)

というわけでお礼にU&Iもご紹介

U&Iは留学だけでなく旅行も取り扱っておりオーストラリア国内のバスや飛行機などの予約も代行しています。

しかも会員でない人もインターネットが利用でき私も利用させてもらってます。ブリスベンのバックパッカーには助かりますありがとう！U&Iさん。

その後もう一つchizuからMTSCという留学エージェントで情報交換会がある

というのでyusukeと3人で参加することに。(本当はお菓子目当て)

そこでもビンゴ大会があり1等はnavi tour提供のバイロンベイツアーか土ボタルツアーでした。さすがにここでも当たったらヒンシュクものです。でも1等は当らなかつたですが3等のTシャツが当たってしまいました。

さらにツキはまだまだあって、そこに集まった人たちとIrish Pubへ飲みに行ったところ、偶然にもMTSCのスタッフの方が合流。

ビールやナチョスなどたらふくおごってもらっちゃいました。ほんとlucky。

というわけでMTSCさんのご紹介。

インターネットではDengon Netという有名なサイトを運営しているエージェントでメルボルンにもセンターがあります。ちなみに来月の26日には「ワガスペ」というイベントをやるそうでビール1杯タダで飲めるそうです。

MTSCの方々ごちそうさまでした！



こんなLuckyが続き早くも1年間のツキを使い果たしてしまったのか

焦っているのと同時に、人の出会い、チャンスというのは掴んでこそナンボで  
「どうしようか」と迷っていたら巡ってこないと気付かせてくれました。

2005.06.17 Fri

## いざサンシャインコーストへ

---

ブリスベンの宿も今日で最後になります。  
ここでの職探しを一時中断してサンシャインコーストへ  
いちごのピッキングに旅立ちます。

ワーホリは一つの現場に3ヶ月しか働くことはできず、  
雇うほうとしてはやっとな慣れたところに辞められると困るので  
オフィスワークの求人がありませんありません。  
3ヶ月しか働けないのに1ヶ月近くも職を探すのはどうかと  
疑問を持ち始めピッキングに行って世界各国の人たちと  
寝食を共にするほうが英語が伸びるのではと思っていました。  
ちょうどそんなことを思っていたときに前に話の出た  
Barnes氏に「オフィスワークはみんな仕事に集中してあまり  
会話がなから、ピッキングに行ったほうが上達できるのでは？」  
とアドバイスを受けたことで背中を押された気がしました。

当然農作業なので仕事はキツイですが、  
いい経験だし英語も上達できればよしと考え決断しました。  
そんなわけで明日から約1ヶ月間（予定）ピッキングをします。  
現地の状況がわからずインターネットが使えないことが予想されるので  
しばらくブログの更新ができませんが、再開時までお忘れなきよう  
お願いします。

2005.06.18 Sat

ご無沙汰しております。なんとか街に帰ってまいりました。

1ヶ月農園にこもってイチゴ積みの毎日。

とても過酷であり、でも楽しかった日々でした。

さすがに英語付けというわけにはいきませんでした

コリアン、フレンチの仲間と寝食を共にしたおかげで少しだけ上達したような

気がします。彼らの文化や考え方、将来像などを語りあってとても

貴重な経験ができました。

だがしかし、いずれも19～25歳と若く31歳の私はしばしば年寄り扱い

されていましたが。。

まあ1ヶ月の農園生活はおいおい記して行きますので首を長くして（笑）

待っていてください。

そして4日後にはまた別の農園に向かう予定なのでまた更新が止まってしまうが。。

2005.07.14 Thu

## ローラーコースター

---

農園のホステルにはコリアン、フレンチの人と一緒に住んでいました。  
私と同じ日にホステルを出たウォン Chol とヘリムというコリアンのカップルがいます。  
彼らはホステルに一番長く滞在していた二人でいろいろと世話になりました。  
ヘリムは料理が得意で私を含め不可思議な料理を作っていた日本人の男らに  
ときどき料理を分けてくれました。

彼らが長く働いていたのは車を購入するためだそうで予算は\$2000 (約17万)  
ということでした。そして購入後はシドニーに向かうそうです。  
昨日着いてさっそくインターネットをつかってめぼしい物件を見つけて試乗して  
購入にいたりました。ものはFORD製1989年式です。日本でいったら値がつかないような  
車がオーストラリアでは非常に高価です。それこそ5万あたりの安いものもありますが  
壊れて修理費が10万以上というのはよくある話で車に詳しくないと逆に損をします。

今日引き渡し、名義書換も完了してドライブということになりました。  
車がマニュアルだったので「彼は運転できるの？」とヘリムに聞いたところ  
「父親の車はマニュアルだったので大丈夫」ということで同乗することに。  
だがしかし度重なるエンストやウィンカーの付け忘れ。  
あきらかに動揺しています。。韓国と車線が逆ということもあるのでしょうか  
ほんとうにドキドキしました。  
半日のドライブでぐったり。この調子で無事シドニーまでたどり着けるのでしょうか、  
ちょっと心配。  
フードコートでランチを済ませ、シドニーでの再会を誓い彼らはゴールドコーストへと  
走り出しました。  
(そして私はちゃっかり当面不要の荷物を車においてもらえるよう頼んじやいました。)

2005.07.15 Fri

## 超実践ハングル講座 1 (でも為にならない)

---

ステイ仲間のコリアン達と過ごす中でいろいろおもしろい表現や言葉を教えてもらいました。まったく為になりませんが話のネタにでも。

まず日本が韓国を植民地化したときに伝わった言葉として

弁当、楊枝、割り箸、爪切り

などがあるそうです。

また両国はともに中国を文化の発祥としているので

無理、無駄、無料、微妙

などが若干発音は違うものの通じます。

彼が日本人向けに話すときの持ちネタとして

微妙な三角関係

30分マッサージ無料

がセンテンスとして同じだそうです。応用すると

三角関係、無理

30分マッサージ、微妙

など。ことあるごとに使って遊んでました。

またルーツはわかりませんが生活しながらで気がついた言葉に  
”調味料”がありました。

キムチを作っている彼らに作り方を聞くとき"ingredient" (成分、原料)  
という単語を使っていましたが、あるとき「調味料」が通じると気がつきました。

大爆笑したのが、みんなで記念写真を撮ろうということで  
ヘリムがデジカメを持ち出したところ

「あーバッテリーがながった」



と言ったときでした。最初わざと日本語を使ったのかと思いましたが  
そうではなくコリアンで「～がながった」は「無くなった」という意味  
だそうです。じゃっかん発音を東北訛りっぽく発音すると正しいハングルの  
発音に近づけます。回りにコリアンの知り合いがいる方は是非お試しください。

2005.07.16 Sat

## 実践フランス語講座 1 (覚える必要なし)

---

ホステルにはアナイスという19歳の女の子とロホンという21歳の男の子の二人のフレンチがステイしていました。二人は恋人でも知り合いでもなく、ジャパニーズ、コリアン以外はあまりいないホステルとすれば偶然のことと言えるかもしれません。

二人からも同様にフレンチを教えてもらおうと思ったのですが、単語を覚える前に発音が全くできません。。

すでに勉強されたことがあるかたならご存知かもしれませんがびっくりするくらいできません。

とくに"R"の発音なんかは何度やってもだめで、やってるうちに口から何か出るんじゃないかと思うくらい不思議な発音でした。

彼らと話をしていてやっぱりヨーロッパ訛りの英語は私たち日本人には聞き取りづらいと思いました。その点コリアンの英語は私たちが話すものと近い物があります。

ちよくちよく聞き返したのが頭に"H"がつく単語のとき"H"の発音が抜けるときです。here、haveがそれぞれ「イヤー」、「アヴ」と発音するので一瞬止まります。Hermesが「ヘルメス」ではなく「エルメス」と発音するようなもんですね。

日本語の「ありがとう」はフレンチでは"Merci" (メルスイ) ですが、若者の間では"Mer-ci"を逆にして"ci-mer" (スイメル) を使っているそうです。歌の中で韻を踏むときなんかによくこうした手法が使われるそうです。日本語で言ったら「ヨロシク」を「シクヨロ」見たいに使うんでしょうか。ちょっと嶋大輔風ですね (古っ)。

またフランスは言葉遊びをするのが好きなお国柄なのででしょうかロホンからいろいろ教えてもらいました。

一つは単語の頭一文字を取って似た言葉を連想させるもの。例えば"Speaking"の"S"を取ると"Peaking"つまり"Picking"イチゴ摘みです。

あとはロホンはISABというフランスの大学で環境学を学んでいるそうで、そのオリジナルTシャツに  
"I feel so I try"と書いてあり、リサイクル促進の標語となっています。

これは哲学者デカルトの"I think, therefore, I am"（我思う、故に我あり）をもじった物で、この言葉を知っていないと全く話になりません。

例えば、私がシャワーを浴びにキッチンの横を通るとYusukeとロホンが何やら話をしていました。20分後戻ってみるとどうやら同じ話をしているようです。

ロホンはYusukeに"If we don't have you, we must invent you."と

言ったことの意味がわからなかったそうです。私も意味がわかりませんでした。日本語で似たような表現を聞いたことがあり、ようやくわかりました。

みなさんはわかりますか？ヒントはYusukeはとてもユニークでいつもみんなを笑わしています。

なんだかフランス語講座と書いているわりに、全く勉強になりませんがこういったのを覚えておけば1時間くらい話がつなげるかもしれません。

2005.07.17 Sun

## Strawberry fields forever (第一幕)

---

待機中でこれといってネタが無いので（笑）過去の振り返りを。

6月の中旬から約1ヶ月近く行ってたいちご農園はブリスベンから電車で2時間サンシャインコーストのNambourという都市の近くにあるKwoogieDowns（クージーダウンス）という農園でした。

駅に着いて電話で着いたことを知らせしばらく待っているとごっつい四駆からヒゲモジャのオヤジが降りてこっちに近づいてきました。はげしい雨にもかかわらず裸足。「やっかいだなー」と思っていたら彼が農園のボス、ダニエルでした。

20分ほど走るとだだっ広い農園に到着して私がとまるホステルに案内されました。ホステルは昨年出来た新築でこのオヤジが建てたそうです。



その後いろいろ細かいルールを言い渡されました。

門限8時半、リビングも8時半に閉まります。消灯は10時。にはびっくりしましたが一番愕然としたのが

禁酒。

そりゃないんじゃないですか、ボス（涙）

苛酷な労働をする私へのごほうびがないじゃないですかぁ。

（あとでわかったことですが屋内はダメで屋外ならいいという良くわからない理由があった）

あと、到着した日は雨で、みんな休んでるんだらうと思いきやレインコート着て働いてました（汗）



2005.08.16 Tue

## Strawberry fields forever (第二幕)

---

ピッキングをする農園はだいたい郊外にあるので、車が必須となります。  
もし車を持ってない人は、泊まっているバックパッカーに送ってもらうか、  
私のように農園自体にアコモデーション（アコモ）を持っているところに  
泊まる事になります。

ピッキングの仕事は朝7時半から長くて4時までです。  
途中9時半にモーニングブレイク、12時半にランチタイムがあります。  
そのあとのWWOOFに行って気が付いたことですが、この農園のルールというわけ  
じゃなく、朝のモーニングブレイクはオーストラリアの習慣のようです。  
そしてランチはアコモに戻る事が出来ないため、朝あらかじめ作っておかなければ  
いけません。

そういうわけで、私はいちごのピッキングをやっていた約1ヶ月間、  
毎日朝6時に起きてお弁当を作っていました。  
お弁当といってもご飯にソーセージなどの肉や野菜炒め、目玉焼きなどを乗せて  
バーベキューソースをかけるといったいたってシンプルなものです。

そして仕事が終わると、ご褒美のペプシ1缶（笑）  
シャワーを浴びて晩御飯の支度です。  
コリアンの仲間はみんなで一緒に作って一緒にものを食べていましたが、  
日本人はみんなそれぞれ自分が好きなものを、自分たちで作るというスタイルでした。  
（食費に掛ける予算が違うという理由もありましたが）  
当然私も自分が食べる分を自分で作るのですが、日本で一人暮らしの経験がないため、  
献立のレパートリーが貧弱で、インスタントラーメンにご飯だけとか3日間ステーキとか。  
さすがに3日目肉を焼いていると、フレンチのアナイスに「また肉？」と突っ込まれて  
しまう始末です。

あと片付けをして仲間とちょっと会話するともう8時半となり、リビングがCLOSE。  
各自部屋に戻って10時消灯と1日が過ぎて行きます。



2005.08.18 Thu

## Strawberry fields forever (第三幕)

---

このいちご農園は雨の日も仕事、土日も仕事です。

じゃあいつ休むのかというといちご様次第です。(正確にはボス)なので、3日働いて休みとか私などは終盤12連勤などありました。

で、休日は何をするかというと当然回りは何もありません。

ボーっとしたり、ボーーーっとしたり。

あっ、それからボーーーーーっとしたり。

暇そうにしてたからか、農園の若旦那のワイン(ボスの娘婿)が「クリケットをやろう」と誘ってきました。

クリケットって知ってます??

こっちではラグビーなどと並んで非常にポピュラーなスポーツです。

[詳細はこちら](#)

で、いざやろうにもワイン以外だれもルールを知らない。

(ジャパニーズ2人とコリアン1人)

結局ベースボールになってました。

他の休日にはホステルの友人とヌーサに行きました。

ヌーサはサンシャインコーストを代表するリゾート地です。

中心地ヌーサヘッズはこじんまりとして落ち着いたたたずまいは軽井沢のビーチ版といったところでしょうか。

やはりリゾート地なのでレストランなどもそれなりに高く、

貧乏旅行者の私にはいささか退屈な町でした。

その間、友人はサーフィンをやっていたので、本当はカヌーなどのマリンスポーツをすればヌーサの自然が満喫できてよかったのかなもしれません。

2005.08.19 Fri

## 下山

---

どうも。またまたご無沙汰です。

現在ゴールドコーストにあるエージェントから投稿しています。

この2週間何をしとったんや！というサーファーズパラダイスから西へ30kmほど行ったところにTamborine Mountainというところがあり、そこでWWOOFをやっておりました。

で、[WWOOF](#)ってなんぞや？というと

「タダで泊めてもらい、タダ飯を食わせてもらう代わりにホストの仕事を手伝う」という仕組みになります。

仕事もホストによっていろいろあり、雑草取り、肥料撒き、野菜や果物の収穫、家畜への餌やりなどなど。。

会員になるとホストの連絡先リストの一覧がもらえ、オーストラリア全土に滞在することが可能です。

と、前置きが長くなりましたが私はGardnerさん一家のお宅に滞在していました。

Gardner一家はご主人のPaulは学校の先生、奥さんのJaneneはArt Galleryを経営しており、当初思っていた農園というイメージとは違いました。

子供は3人（Joshua、Jai、Sienna）いてほとんどホームステイという感覚でした。

その2週間は本当に内容の濃いもので本当のオーストラリア暮しができた貴重な経験でした。いろいろ書くことはあるんですが、時間の都合上本日はここまで。

またおいおい載せて行きたいと思います。

ちなみに・・・

本日からまた違う家庭にWWOOFer（ウーファー）としてステイすることになります。幸運を祈りましょう。

2005.08.03 Wed



## シドニー上陸

---

やってまいりましたシドニーです。

ついにオーストラリア最大の都市へ足を踏み入れました。

飛行機の窓からオペラハウスが見えた以外、これといって

シドニーにきた感想はありませんが、決戦の地に来たという

静かな闘志は湧き上がっています。

というのも、今までは農園など田舎に住んでましたが、

ここシドニーでは長く定住して生活するつもりです。

とはいいつつも、今日履歴書を送った会社で仕事が決まればの話ですが・・・。

話は変わりますが、今日は60回目の終戦記念日ですね。

ふだん日本にいるときは毎年当たり前のようにあって関心は薄れていたんですが

異国の地で迎える終戦記念日は感慨深いものがあります。

8月6日、9日の広島、長崎の平和記念日はこっちのメディアでも関心があって

SKY NEWSチャンネルでは中継LIVEで放送していました。

ちょうどWWOOF先にいた私は仕事のためLIVEで見ることは出来ませんでした、

ホストのJohnが「Yo（長い名前なのでこう呼ばれていた）が見られるように

録画してあげるよ」と言って夕食後に見ることができました。（早送りされましたが）

こちらに来るまで、日本とオーストラリアが戦争していたなど知りませんでした。

（オーストラリアがはじめて本土攻撃を受けたそうです）

60年たった今日本とオーストラリアは非常にいい関係のように思えます。

一方、中国、韓国とのわだかまりを見ると、いかに戦争の傷跡が深かったかということを

再認識させられました。両国との関係がオーストラリアとの関係のように

よくなることを願いたいと思います。

（ちなみに私はこちらに来ている韓国のワーホリ仲間とはいい関係です。）

2005.08.15 Mon

## シドニー物価調査

---

シドニーに着いて1週間が過ぎました。

現在はバッパー（安宿）に泊っていますが、今までどおりほとんど自炊してます。

しかし、シドニーは他のオーストラリアの都市と比べて物価が高いかなーと思います。オーストラリアには2大スーパーマーケットチェーンのWOOLWORTH（ウールワース）とCOLES（コールス）がありますが、そこでの値段が違うのです。

特売品以外は同じ価格じゃないの？と思いましたが、日本のヨーカドーとかイオンもそうでしたっけ？私は東京しか住んだ事がないのでわかりませんが。そのあたりの事情通の方コメントください（笑）

とはいっても日本と比べると安いものは安いです（当たり前）というわけで今週私がシドニーのスーパーで買ったリストを調査報告します。（\$1 = ¥85）

8 / 15

冷凍ベジタブルミックス（1kg） \$1.69

インスタントラーメン（5パック） \$1.15

↑

他の都市では\$0.99だった（と思う）

スライスチーズ（500g） \$3.86

マーガリン（1kg） \$2.25

パスタソース（700g） \$2.25

ヤングコーン（420g） \$0.98

↑

クリームコーンと間違えて買った（汗）

ツナ缶（185g） \$0.99

ブラックペッパー（50g） \$0.89

にんにく（1個） \$0.34

↑

こちらでは野菜は量り売りなので1個単位で買えます

スパゲッティ（500g） \$0.59

とうがらし（1本） \$0.18

米（2kg） \$3.82

↑

ミディアム米で日本米に近いです。タイ米はもっと安い

豚挽き肉 (500g) \$3.59

キャノーラ油 (750g) \$1.62

たまねぎ (2個) \$0.34

8/16

食パン (650g) \$1.98

8/17

クリームコーン缶 (440g) \$1.31

バーベキューソース (500ml) \$2.09

ローストビーフ薄切り (170g) \$2.57

サニーレタス (1個) \$0.99

トマト (1パック6個) \$1.99

じゃがいも (中1個) \$0.37

バナナ (500g) \$2.03

ドリトス (230g) \$1.98

ペプシ (1.25L) \$0.79

↑

久しぶりの贅沢。。

生クリーム (600ml) \$1.00

8/18

たまご (700g 12個) \$1.89

パルメザンチーズ (100g) \$1.52

牛乳 (1L) \$1.34

ベーコン (130g) \$1.45

↑

これもローストビーフといっしょで量り売りですが、

だいたいオージーはアバウトなので

「100g」と頼んでも目分量で秤に掛け、

「これでいいか？」と聞いています。

ローストビーフも100gと頼んで170gです (笑)

8/20

インスタントコーヒー (200g) \$3.13

チキンスープの素 (125g) \$1.88

砂糖（1 k g） \$ 1. 1 0

とこんな感じです（疲）

で、作った料理が

カルボナーラ、ツナパスタ、肉じゃが、そばろごはん、コーンポタージュ、  
といったところです。ローストビーフはサンドウィッチをつくって  
ランチにしています。

どなたかこれは簡単！というレシピがありましたら紹介してください。

2005.08.21 Sun

## ダイエット

---

昨日のブログでこちらの食生活をちらっとご紹介しましたが  
今度はもっと踏み込んでプライベートなことを赤裸々に（オーバー）  
語ってみたいと思います。

実は・・・

**こっちにきて体重が10kg近く減りました。（衝撃）**

といっても決して栄養失調ではなく、いたって健康です。

実は先日、日系のエージェントへ情報収集に行ったときに  
体重計があったのでかばんを下ろして「ホイ」と乗ったら、

「あれ？大台切ってる、しかも渡豪前MAXより10kg近く・・・。」

てな感じです。

最近「あれ、顔がほっそりしてない？」と思ってたんですが

「いや一日焼けしたから細く見えるんでしょ」とぬか喜びにならないように  
自分に言い聞かせてました。（笑）

こっちではシャワーの時間を短くするように（オーストラリアでは慢性的な  
水不足）WWOOFのホストから言われていたため、バスルームにいる時間は短時間。

全身をまじまじと鏡で見るようなことはありませんでした。

そんな感じなので昨日改めて鏡を見たところ

「やっぱり、細くなってる・・・オレ」と確認にいたったところです。

じゃあなんで痩せたかといういろいろな要因があって

- ・今までデスクワークだったのが、田舎で身体を使った仕事をしたから。（肩マッチョ）
- ・ファームステイでは出されるものしか食べなかった。（買い食いなし）
- ・バッパーでも節約の自炊生活（週の食費50ドル目標：約4250円）

そして最大にして日本では不可能だったことそれは・・・

## 禁酒（特にビール）

いかに日本での墮落した生活が贅肉につながっていたかがわかります。  
しかし節約しているといっても栄養面での心配は無用です。  
ファームにステイしてた時に食べていた野菜は畑で育てた無農薬野菜でしたし、  
バッパーに移ってからも、なるべく食生活はそれ近いものにしようと気を使っています。

ところが最大のライバルである”バラ（腹）肉”は未だ健在です（手ごわいです）  
こればかりはまとまったエクササイズをしないと落ちないですね。  
来月にあるイベントに向けてジョギングでもやろうかと思う次第です。

「痩せたいけどなかなかやせられな一い」とおやつを食べながらこのブログを  
ごらんのあなた、**そこのあなたです！**  
オーストラリアにワーホリにくることをお勧めします。

2005.08.22 Mon

## Mottainai

---

今泊まっているバッパーは週\$75（約6300円）という格安の上、インターネットが無料ということもあり、毎日日本のサイトを見て浦島太郎にならないようにしています。それで昨日[こんな記事](#)を見て、同じく泊まっている日本人と「もったーねー」という話をしていました。

野菜はワーホリにとっては貴重、ましてやキャベツは高いです。

ちなみにこちらでのキャベツの値段はCOLLESで

1/2サイズ\$2.98、1/4サイズ\$1.48

同じビルには運良く八百屋があって丸々1個\$2.48でした。

やっぱり野菜は八百屋が安いですね。

ちなみにスーパーの野菜コーナーには秤があるので、  
ためしにキャベツを計ってみたら

1/2サイズ 580g

1/4サイズ 810g

さすがオージー。遊び心を忘れてません。

で、話を元に戻すとしてこんなニュースを日本で見たときは

「もったいない」という気持ちと、それを発展させた「何かに利用できないか？」という気持ち。また「価格調整なので仕方ないか」という大人の受け止め方をしていましたが、こっちにきてもう一つの感想が生まれました。

「生産者はさぞかし無念だろう」

こっちでは野菜を育てるところはやってませんが、有機肥料（牛のふん）を撒いたり雑草取り、またいちごは収穫をやったので出荷までさまざまな苦労があることを見てきました。そんなわけで“出荷できずに廃棄”をせざるを得なかった生産者を思うとたまりません。

話は変わり、この"Mottainai"はとても英語にしにくいですね。

ファームステイ先のホストに「あなたがどれだけの量食べるかわからないからお腹一杯だったら一杯と言ってね。無理して食べなくていいんだからね」

と言われました。日本人だとやっぱり「もったいない」からといって食べて

しまいますよね。だけどそれを英語で伝えようと思ってもなかなかできません。

職業訓練校に通っていたときの時事英語の授業でケニアのマータイ環境副大臣が「日本には"Mottainai"という素晴らしい言葉があり、それは環境保護につながる」という話を聞きました。その運動が盛り上がっているようですね。

[Tシャツなんかも販売](#)したりして。

私もこのTシャツほしいなー。

オーストラリアで販売してくれないでしょうか。

2005.08.24 Wed



## Dishwasher

---

現在シドニーにて鋭意就職活動中です。

日系の会社に何件か履歴書を送り、面接等を待っているところです。

内1件不採用の返答だったのですが、応募してもなんの返答もなく10日以上経ってのメールだったのでもともと採用する気がなかった（ホームページの更新忘れ）のだと開き直ってます。

また、こっちの会社はどこもワーホリは一つの職場に3ヶ月しか働けないというのがネックで応募すらできません。（泣）

昨日近くのCafe & Barに"DISHWASHER WANTED!!"の張り紙があったので英語環境であればこの際皿洗いでもいい！という気持ちで話を聞きに行きました。

とりあえずなんて言っていかわからなかったので

「皿洗い担当が必要なんですか？」

という意味で

"Do you need a dishwasher?"

とレジの男性に聞きました。

しかし男性は鳩が豆鉄砲を食らったような顔で話が通じません。挙句の果てにはいらぬという始末。

「いやいや、張り紙あるでしょ！」と

張り紙まで連れて行ったらようやく合点がいったようす。

どうやら彼は"Dishwasher"を「[皿洗い機](#)」とっていて私をセールスマンだと思っていたようです。

で、結果はというと不採用。

やっぱり長くやってもらうには永住ビザか学生ビザ（週20時間可）が必要とのこと。次がんばります。ご支援ヨロピコ。

2005.08.25 Thu

## シェア探し

---

こちらでの職探しはいまだ明るい兆しは見えていませんが、職探しと同じくしてしなくてはいけないのが家探しです。日本のように一つのマンションなりアパートを借りる方法もあるのですが、ワーホリのように期間が短い人は他の人とシェアをするのが一般的となっています。自分ひとりでは家賃が高いので他の人を入れるオーナー同居型、あるいはビジネス目的で部屋を所有して他人を入れ自分は別の場所に住むオーナー別居型などがあります。前者はホームステイなどに近いですね。

で、自分も短期間の予定なので家具、食器類等がすでに備わっているシェアの物件を探しています。探す手段は新聞、街の掲示板、張り紙、インターネットです。この中で一番鮮度がいいのはインターネットでしょう。ということでインターネットのサイト（日系）に載っていた3件を回ってみました。

1件はシティから3駅のところにある\$80ドルの物件です。電話でアポをとったときに「駅を降りて北へ向かってxx St.（ストリート）に着いたらまた電話ください」ということで駅を降りたんですが周辺に地図が見当たらずどっちが北かわかりませんでした。仕方なくタバコを吸ってたお姉さんに尋ねてストリートの名前を言うと「わからないわねー」の返答。「じゃあ北は？」と尋ねると「こっち」と答えてくれました。

北に向かって歩き始めたんですが、なかなか通りに着かずちょっと不安を覚えました。さてここで問題です。自分が北に向かって歩いているか確認する方法は何でしょう？

ヒント太陽。

ここで太陽がある方角が南だからその逆。と答えたあなたは

地球を一周すれば目的地に着きます。（私もそう思った）

そうです、こちらは北半球なので太陽は

「東から昇って北を通り西へ沈みます」

「えっ、逆だから昇るのは西で東へ沈むんじゃないの？」  
と知っているあなたはバカボンのパパです。

（バカボンの歌を知らない人は先輩に聞いてください）

迷った私は再度、通りを尋ねると今度は地元の人だったらしく教えてくれました。方角も合っていました。

無事物件にたどり着きお宅拝見！

感想は「こりゃおちつかないわ」って感じでした。

キッチンがすぐ横にあるのでいわばダイニングルームと  
いった感じでした。シティから近くてこの値段だったら  
しょうがないといったところでしょうか。

2件目はシティから電車で20分ぐらい行ったところで  
\$85と\$90の部屋がある物件でした。

回りの環境や部屋の広さなどは申し分ありませんでした。

しかもインターネット込みでこのお値段。お安いです。

しかし家全体がちょっと古く薄暗いのとシェアメイトが  
中国人ということでした。

いままでのバッパーで中国人に会ったことが無かったので  
いきなりはちょっと。。と思い保留しました。

3件目はシティにある高層コンドミニアムです。

共用で使用できるスペースにプール、サウナ、ジム、  
スカッシュコート、ビリヤード・・・部屋もきれいでした。

夢のような生活が送れそうです。これで週\$105ドル。

しかし、1ベッドルームに2段ベッドが2つ、計4人。

ほぼバッパーです。構成もニュージーランド、タイ、

イングランド、韓国・・・インターネットも使えて

住み心地はよさそうです。しかしネックは契約が

最短2ヶ月ということ。また現在のバッパーが週\$75

なのでその差\$30ドル月にすると\$120(約1万円)。  
まだ仕事をゲットできていない身分からすると少しでも  
節約したい気持ちといまのバッパーが汚いものの、住めば都  
状態になってしまっているのが結局どれもやめてバッパーを  
もう1週間更新することにしました。

ちなみに3件目を案内してくれたのが日本語が達者な  
韓国人の若者(そう見えた)でした。  
実は何件も部屋を抱えたオーナーっぽかったようです。  
途中家賃の支払いにきたニュージーランド人が  
「彼は金持ちだ」と言っていたので。

長くなったので今日はここまで。  
たぶん住居関連はまた書く機会があると思います。

2005.08.27 Sat

## Carwasher

---

昨日からまた働き始めました。

DishwasherではなくCarwasherです。（笑）

現在日系の会社3社（いずれもオフィスワーク）に履歴書を送付して書類審査待ちの状態となっています。

こちらは日系といってもオーストラリアにあるせいか、のんびりしてるので反応があるまでいつまでもぼーとしてる訳には行きませんし。（反応がこないこともありえる）

で、そんな折スコットランド人が洗車のバイトを紹介してくれたのです。時給は税引き後で\$10（未確認）  
ここからバスで20分ほど行ったところにある洗車場でシドニーに何件か支店がある大手のようです。

システムを説明すると、車内のゴミを掃除機でクズ取り、ブラシでの洗車、それから水しずく取りを流れ作業で行います。コースによっては機械による磨き上げやワックスなども。1台を仕上げるのに簡単なコースで約15～20分くらいかかります。その間お客は付属のcafeで優雅にこーしーを飲んでいきます。

一番安いコースでもおそらく約\$25（約2000円）します。こんな街中でもないところに客が来るのかなーと思いきや、これがまたひっきりなしに来ます。とにかく忙しい。「車ぐらい自分で洗えよ！」と思いたくなります。来る客の6割は高級車、まあ一富裕層でしょうね。（そりゃ自分でやらんわ）ベンツやBMW、トヨタ、Ford、三菱パジェロなど。

自分などは日本でパジェロに乗っていましたが

「4WDは汚れてるのが似合ってるんだ」と言い訳して3回ぐらいしか洗車したことありませんでした。

ちなみにオーストラリア流の皿洗いは水を節約するため洗剤で洗った後に流さない（拭くだけ）というのが一般的です。

洗車をしながら、車もrinse（すすぎ）しなきゃいいのに・・・  
と思っていました。そんなわけいきませんよね。

と言うわけでお目当ての仕事が決まるまでは  
身体慣らし&滞在費稼ぎのため多国籍（留学生が多い）な仲間と  
洗って洗って洗いつづけます。

そして明日はお待ちかね、日系の会社の面接です。

「オラに皆の元気を分けてくれ！！」（by孫悟空）

2005.08.30 Tue

## 我が城

---

就職活動でバタバタしていてすっかり更新をサボってしまいました。（ちょっと言い訳）

実は先週の火曜日に住み慣れたバッパーを出てシェアハウスに移りました。

レント（家賃）はオウンルーム（一人部屋）で週120ドルです。（月約4万円）

場所はボンダイジャンクションというところでジャンクションという名前が示すとおりバスの主要ターミナルとなっています。またシドニーで人気のあるボンダイビーチにも近いいいところです。

そこでこのお値段は結構お手ごろ。

オーナーはオージーなので英語環境と思いきや、住人のほとんどが日本人と韓国人ということで英語どっぴりというわけではありません。

おまけにオーナーは親日家なので日本語を話してきたり、私たちに話しかけてくる英語は聞き取りやすいようにゆっくりです。（笑）

部屋は今までバッパーにいたときのことを考えると十分すぎるほど広いです。

そしてなぜか備え付けのベッドはダブルベッド・・・。



もし仕事が始まってあまり部屋がいなくなると  
スペースが（家賃も）もったいないので  
その時はシェアメイトを探してルームシェアにしようかと  
考えています。（当然ベッドはツインに変えてもらいますが）

2005.09.13 Tue



どうも、ご無沙汰です。

すっ

かり

更新をサボってて、友人からお叱りのメールをいただきました（汗）  
ごめんなさい。

シドニーに到着してもうすぐ三ヶ月になろうかというところです。

すっかり落ち着き、某日系の会社で仕事漬けの日々です。

「なんだ、日本と変わらんじゃないか」とおっしゃる方が  
いるかもしれませんが、いえいえ、

まったくそのとおりです。（笑）

でも、ストレスなく楽しくやっておりますので  
これもワーホリ生活1年の中であっていいかなと思っています。

ちなみに最後に更新されてたシェアハウスはすでに引き払っていて  
City内のマンションに住んでいます。

マンションというと聞こえはいいですが、3部屋に7人住んでて  
とてもリッチとは言えません。（都会のシェアはだいたいこんな感じ）

ただ、会社と同じ通りで歩いて5～6分ととても便利です。

マンションにプールやジム、サウナなどの施設もあります。

そのうち施設の写真なども撮ってお見せいたします。

2005.11.08 Tue

## 歯医者

---

憂鬱です。

この落ち着いたシドニー生活の唯一不安の種は歯です。

実は歯の詰め物が取れてしまったんです（泣）

こっちは歯医者が高いと聞いていたので、日本に居るうちに半年以上かけて歯医者に通っていました。

にもかかわらず、二箇所も取れてしまいました。

一つ目はWWOOFをしていたときにお好み焼きを食べて「ポロっ」。

二つ目は日本で長い事治療（というか延命治療）をしていた

箇所でもうほとんど崩れかけの歯です。

それもここ1週間の間で「パキッ」と音がして今はグラグラです。

しかたないので無料で診断、見積もりをしてくれる日系歯医者に電話して来週見てもらうことにしました。

電話でざっと概算を聞いたところ、初診料\$40（これが無料）

レントゲンが\$60で、詰め物を再度くっつけるには\$120くらい

かかるそうです。もし詰め物が合わなければ\$200にあがるそうです。

これが2本なので\$400（約3万5千円！！）

もっとひどかったら日本に帰ることも検討中です。。。ほんと憂鬱。

2005.11.09 Wed

## カズ降臨

---

またまた更新の間隔が空いてしまいました。。

新着記事と言いつつ1ヶ月も前の日記が出ているは  
多少心苦しくもあり、

「更新しなきゃなー」と思いつつもいろんな理由を  
つけてサボっている始末でした。

英語のほうもそうで、最近ではシェアメイト（韓国、台湾、タイ）  
と英語で話すくらいで、単語や文章を書くといったお勉強は  
倦怠期の中年夫婦くらいとんとご無沙汰です。（意味不明）

まあそれは置いて（置くのかよ）

昨日はサッカーを見に行ってきました。

オーストラリアではメジャーでないサッカーを何故に見に行ったか  
というとカズ（三浦和良）がシドニーFCにレンタル移籍  
しているのです。

わずか4試合のみの出場だそうで、昨日が最後の試合でした。

日本人割引というのがあり、パスポートを見せると5ドル引きの  
15ドル（約1300円）ということで「シドニーにいるんだから  
行っとくか」くらいの軽い気持ちでした。

しかし、行ってみると意外や意外、大興奮しました。

たかだか15ドルの席にもかかわらず、ピッチ（グラウンド）のすぐそば  
で、カズの顔もはっきり見ることが出来ました。

また、スタンドにはシドニー中の日本人をかき集めたかのように  
大勢の日本人が応援にきてました。

若い女性などは「キャー、カズー！」と黄色い声援をあげており、  
年をとってもカズはやっぱりキングカズなんだと再認識しました。

試合のほうは残念ながらカズは得点できませんでしたが、2対1で  
シドニーFCが勝ちました。帰り際、前の座席のおっちゃんに

「次も来る？」と聞かれ、ついノリで「オー、イエス」と答えました。

するとおっちゃんは「ほんとか？」とするどい突っ込み。

まだまだ、発展途上のオーストラリアサッカー。こうして日本人の  
観客を集めるにはシーズンを通して出場できる日本人プレーヤーが  
必要かもしれませんね。

2005.12.04 Sun

## ルームシェアPart1

---

シドニーに限らず、海外ではルームシェアが一般的という話は以前したと思います。私の住んでいるマンションはシティの中心にあってベツトルームが3つあります。そこに8人が同居するという子たくさん大家族もびっくりの家なのです。

専用バスルームがあるマスタールームに韓国と台湾の女の子で3人、6畳くらいの部屋に日本人男性とタイ人男性で3人、それと同じくらいの部屋にオーナーの韓国人（厳密には借主）が一人で住んでいます。またリビング1角をカーテンで仕切り、タイ人男性が1人住んでいます。



こんな感じのキッチンに、



こんな感じのリビングです。

ちなみにこの写真の時の構成は、台湾と日本の女の子で3人、タイ人男性2人、韓国人男性2人の日本人男性は私1人。

ここはADSLが契約されている家なので、やはりそれ目当てで入居する人が多いためみんなパソコンを持っています。部屋だと無線が入りにくいのでリビングに持ってきて使っています。ネットカフェみたいですね。（笑）

2005.12.08 Thu

ワーホリ生活は常に節約との戦いで、三度の食事も95%（細かい）  
ぐらいは自炊です。

野菜、果物、卵は週1回日曜日にマーケットで買い、肉、牛乳などは  
仕事の帰りにスーパーに寄って買います。調味料はこっちのスーパーで  
ほとんどの物が買えて、アジア系のスーパーもあり作れない物はない  
といってもいいくらいです。

仕事以外に特にやることがない生活（日本と一緒に）なので  
最近のもっぱらの趣味は料理になっています。

といっても一人分なのでそんなに食材や調味料を買うことは  
できないのでいつも決まった料理になってしまいます。

そんな現状を打破すべく思い切って中華系の調味料を買ってみました。



一番左が御存知「豆板醬」、真ん中が「甜麵醬」です。これは甘い味噌で  
北京ダックのソースによく使われるそうです。そして一番右が「豆鼓醬」で  
英語表記では"Black bean garlic sauce"となっています。

どんな味かと言うとちょっとしょっぱい漬物みたいな感じで、  
インターネットで調べると浜納豆や大徳時納豆に似ていると出ています。  
知ってる人いますか??

で、これらを使って何を作るかというと、、、

**麻婆豆腐です！**

明日のお弁当はご飯にかけてガッツリ食べたいと思います。

2005.12.21 Wed

## Merry Christmas

---

日本はほんとーに寒いみたいですね。

インターネットのNewsを見ていると、日本が雪まみれになってるかのような印象を受けます（大げさ）

御存知のとおりオーストラリアは日本とは逆の真夏です。

しかし、売っているクリスマスカードは雪景色のものがほとんどですし、ウィンドウディスプレイにも雪を飾っている店もあります。

街自体は12月に入ってからクリスマスモードになり

こんなイルミネーション



になったりします。

昨日のイブは1日中家にいたんですが、今日のクリスマスは街中の店という店がCLOSEで、日本で言う正月のような感じです。人影もまばら・・・。

そんな感じなんでシェアメイトのタイguyが「店も閉まってるし退屈だから

ビーチへ行こう」ということでシェアメイトのguy4人で（涙）

マンリービーチに行ってきました。シドニーのcityからフェリーで約30分くらい

にあるきれいなビーチです。Circular Quay（サキュラーキー）のフェリー乗り場

には人、人、人・・・。みんな考えることは一緒なんですね～。

マンリービーチの写真です。



こんなかぶり物をした人がいたるところにいます。

やっぱりオーストラリアのクリスマスはひと味ちがいますね。

2005.12.25 Sun

## バレンタインデー

---

どうも。あけましておめでとうございます。（もう2月）

いやー、またブログ更新サボりまくっちゃいました。

ほんと旅先って感覚ゼロですね。日本にお伝えできるフレッシュなニュースが少ないですわ。実際書いてみりゃーそーでもないのかもしれないんですがね。かれこれシドニー半年、潮時でしょうか。。ちなみにクリスマスのときブログ書いたんですが、なぜか非公開になってたので（ほんとに日記じゃねーか）公開に変えときました。

2月14日はバレンタインデーですが、当然ながらこっちではチョコレート祭りって感じじゃないです。

ワーホリ友達のBentyちゃんは日本に帰って[ピエールマルコリーニ](#)というところでアルバイトをしているそうです。

他と比べて決して安くはないと思うんですが、飛ぶように売れているそうです。もう日本の経済も回復したんですかね。

チョコだけに**ケーキ回復**なんつって。。

Bentyちゃんにチョコをねだったら「当店は海外発送を行っていません」だって・・・いいもんいいもん。。。🙄

しょうがないからという訳じゃないですが、

Woolworths（スーパー）でタイムセールチョコドーナツ6個入り99セント（87円）を買いました。

レジにいたお姉ちゃん。チョコドーナツをバーコードに通す。

ここでこれが日本なら

「あー、このひとチョコを買うと自分で買ったと思われるからわざとチョコドーナツにしてる」

と思われるのがいやなので（考えすぎ）買わないんですがオースは大丈夫。

金額は9セント（8円）？何度やっても9セント。でもさすがここはオージー。

「レジが9セントって言うてるんだからしょうがないわねー」だって。

ほんとうに9セントで買ってきちゃいました。でもそれじゃー申し訳ないんで、



90セント分ウィンク（さっちゃん、しょうこの[wink](#)ではない）してあげました。

2006.02.11 Sat

## オリンピック開幕

---

以外や以外。2日続けてのブログ更新です。

以外といえば以外にも、もう始まっているんですね、オリンピック。  
シェアメイトのゆかちゃんがテレビ見て「おー」なんつっててるんで、  
見るとモーグルじゃないですか。しかも[愛ちゃん](#)。

なかなかダイナミックな滑りでしたけど、おしくもメダルならずでしたね。  
一度でもこぶ斜（モーグルですべるこぶの斜面）に入った人なら、  
あのすごさは分かるでしょう。しかもスピードに乗ってのエアー。  
それを小さいときからずーっとやっているなんて、頭が下がる思いもしますし  
またそれだけ好きなことに熱中できるのもうらやましいです。  
いや、それにしても大人になりましたね[愛ちゃん](#)。

あんまり興味がない冬季五輪ですが、それでも女子フィギュアだけは  
見たいですね。村主章枝、荒川静香、そして安藤美姫。  
たしかに安藤美姫はかわいい。だがしかしどの選手も期待度はいまひとつですね～。  
やっぱり浅田真央に出てほしかった。  
おじさん（そりゃ浅田真央からみりゃオヤジですよ）の度肝を抜いてほしかったなあ。

あ、あとトリノってどこですかね？

2006.02.12 Sun

## 鼻血

---

Winkの曲で「愛が止まらない」というのがあるんですが、私の場合は「鼻血が止まらない」んです。。

ことの起こりは先々週の土曜日。

友達とシドニーにでおこなわれた夏祭りinシドニーという日本をクローズアップしたイベントが行われて（木村佳乃が来た！）それを見物。。そのあと、カラオケに行ったときに鼻血ブー。みんなからは「夏祭りのとき巨乳の子をずっと見てたからだよ」とつっこまれました。

えーえー、確かに凝視してましたよ。

で、次の日曜日。

静養のため家でおとなしくしていたはずなのに鼻血ブー。さすがにちょっと焦り始め、明日も出たら医者に行こうと決めました。

次の月曜にひよんなことから木村佳乃が出た映画「蝉しぐれ」の試写会パーティーに参加できることに！

うきうきわくわくで仕事に行き、もうすこしで終了という5時過ぎに鼻血ブー。

もうこれはだめだと覚悟を決め医者に行きました。

こっちではまずGP(General Practitioner)という一般開業医に行かなければいけません。鼻血が出ててもとりあえず行きます。

シドニーにある「タウンホールクリニック」という日本人スタッフがいるGPに行きました。（鼻にティッシュを詰めて）

受付で症状を伝えて、保険の有無を聞かれました。

「通訳がつかないのですがいいですか？」と言われ、

「よかーないけどよくないけど、はいそうですかと帰るわけねーだろ」と思いながらも。「はい、いいです」と答えました。

で、診察。

予想通り「専門医（耳鼻科）に見てもらわないとだめだ」（そりゃそーだ）との診断でした。たったそれだけで130ドル！（約1万1千円）

医師曰く、「今、急患ということで診療所をまた開けてもらったからすぐ行って！  
できればタクシーがいい」ということでタクシーに乗って耳鼻科へ  
(意外にもこれがオーストラリア初タクシー)

耳鼻科ではカメラで鼻の中を丹念にみてもらい炎症箇所を発見。

消毒のあと、特殊なガーゼを貼りました。

医師は「これは特殊なガーゼで5日ぐらいで溶けてなくなっちゃうよ」とのこと。

ちなみにそのガーゼは当日、シャワーを浴びてるときに取れました(おいおい)

その後しばらく収まっていたんですが、薬を塗るのをサボったら

また今朝再発。。

今はなんとか収まっていますが、しばらく鼻血との戦いになりそうです。。

2006.02.13 Mon

## お世継ぎ問題

---

俳優の[山田孝之](#)に隠し子発覚。 <http://www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2006/02/15/01.html>  
若いのにやりますねー。結婚せずに認知なんて今の芸能界の流れ（できちゃった婚）  
とは一味ちがいますね。

オーストラリアにいる私が今一番関心のあるニュースと言えは  
ライブドアでも加護ちゃんの喫煙問題でもなく、  
[紀子さま御懐妊のニュース](#)です。

これ日本で盛り上がってます？もっと盛り上がってもいいと思うんですけどねえ。

皇太子や秋篠宮さまに男子がいなくて、まさに天皇制度を揺るがす一大事ですよね。  
丈夫なお子様が生まれてくれればといいつつ、国民のだれもが男の子を  
望んでますよね～。これで女の子が生まれたらかわいそう。。

個人的な意見としてはやっぱり男系男子が継いできた皇位はそのままだいいと  
思います。女系天皇反対！これは男女不平等というより日本の歴史ですからね。  
「やっぱ男女平等がいいよね！」「時代の流れだよ～」とって変えてしまう  
ことは2000年以上続いてきた日本を壊すことになり、もう2度と元には戻りません。

でも、男子が生まれなかったら同じ問題が繰り返されるジャン  
という話になるのですが、どうでしょうここは側室制度を復活してみたら。  
国民は一夫一婦制ですから象徴としての天皇家だけが一夫多妻はねえ・・・という  
声があるかもしれません。でも、昔から側室をおかなくなったのは大正天皇から  
だそうでつい最近です。

シェアメイトのTapはタイ人なのですが、奥さんがタイに3人もいるそうです。  
それで問題が起きないのか？というと、彼は実業家でお店や会社をたくさん  
所有していてそれらを奥さんたちに振り分けているそうです。  
なので問題ないとのこと。どうですかね？日本の女性の方々・・・。

2006.02.17 Fri

## ルームシェアPart2

---

なんだーかんだーでシドニーも残り2週間となってしまいました。  
ワーホリ生活のブログといつつ、巨乳だ、鼻血だと騒いでいて、  
まったく日本にいるワーホリ予備軍の為になっていません（反省）

このブログはアクセスしてくれた人がどんなことに興味を持って  
見に来てくれたか検索キーワードが分かる機能があります。  
意外に多いのが「シェア」「ピッキング」などといった  
ワーホリ定番のキーワードです。（そりゃおれ学校行ってないもんな）

と、いうわけでシドニーのシェア事情について少し紹介したいと  
思います。でも、あくまで私の勝手な分析分類ですので  
するどい突っ込みはやめてね。（笑）

その1 = 情報ソース =  
シェアを探すときの情報ソースとして

@インターネットサイト

JAMS オーストラリア総合生活情報WEB (<http://www.jams.tv/>)

チアーズ (<http://www.cheers.com.au/>)

@ナビツアー、アジア食材店などの掲示板

@街にある電柱にある貼り紙

が主なものです。

ネイティブスピーカーと暮らすためのローカルサイトや  
掲示板等もあるのですが、英語力中級以上を要するので  
ここでは省略します。（まあ勝手に見つけてくれるでしょう）

その2 = 物件 =

大きく3つに分類します。

@交通費不要！都心内の高層マンション

ワールドタワー、レジスタワー、ミラマーといった名前の  
マンションがシドニーcity内には結構あります。

@ちょい郊外の人気住宅地

東はボンダイジャンクション、北はニュートラルベイ、

チャッツウッドといった日本人に人気の街があります。

@けっこう郊外でも広々の家

ノースライド、パラマタなど都心から1時間くらいのところ。

その3 = 値段 =

@都心の高層マンションは便利なだけに高いです。

立地がいいだけにリッチな人じゃないと住めません。(嘘)

だいたい相部屋(ルームシェア)という形で住むことにな

ると思います。6畳くらいの大きさに二人で住むと

120~130ドルくらい。三人で住むと100~110ドル

くらいです。そのほかりビングの広さやインターネットができる

といった条件で+10ドルとか相場が上がります。

またオーナーは韓国人、中国人が多いです。彼らはオーナーというより  
管理人といった感じで家賃を回収してオーナーに支払います。

ここで、うまくやりくりすれば自分の家賃を浮かすことができます。

@ちょい郊外の街ではاونルूमといって自分だけの部屋を確保

することが出来ますが、値段はちょっと高めで120~150ドル

くらいになります。またネット環境を持っている物件は少ないように  
思います。

@けっこう郊外の1時間圏内の物件はやはりそれなりに安く、

اونルूमで100ドル以下が相場です。シドニーは電車で30分も  
乗ればけっこうな田舎になりますので不便さをのぞけば環境は

バツグンです。

とまあただらと書いてきましたがこんな感じです。

あとは実際に何件が見てみないと判断できないことは正直あります。

特に管理人の人柄など。

ちなみに今私が住んでいるのはcityのPitt St.にあるレジスタワー

というところで、3人部屋週110ドルです。(ADSL付き)

環境、シェアメイトともに快適ですがオーナーの韓国人は最悪です。

2006.02.21 Tue

## 花道

---

昨日でシドニーのアルバイト生活が終了しました。  
当初短期間のつもりが、とても楽しく仕事をする事ができて  
あれよあれよという間に数ヶ月。  
今もっても辞めるのが惜しい。そんな職場でした。

前職のシステム系の知識も生かせ、なおかつこれから独立して  
事業を始めようと思っている自分にとってとても参考になる  
仕事をさせてもらいました。

特に仕事以外でも仲良くしてもらった  
同期入社でかわいい妹分のりさく  
ねじが2,3本取れている暴走キャラのせんせい  
そしてこの二人よりも入社が若いのに一番の仕切屋とって  
今や日本で希少となっている好青年のよっしい

どうもありがとう、そしてこれからもよろしくお願いしますね。

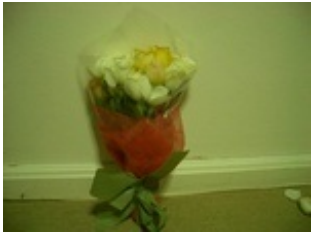
それから、思う存分やりたい放題に仕事をさせてもらった  
社長とマネージャーには感謝。  
メッセージカードに心温まるメッセージをくれた同僚にも感謝です。

あー、ワーキングホリデーじゃなかったらなーと思う反面、  
長く仕事をしてない分いやな面が見えなかつただけと思う気持ちも  
あります。でも日本の仕事を辞めた段階で、背中に背負ってた荷物を  
捨てて楽になっているのも、楽しく仕事できた理由ではないかと  
思っています。

また、来週からラウンドを再開しますが  
常に前向き精神、プラス思考で行けば人生楽しく暮らせるのだ！  
という自信がついただけでも私にとってのこの数ヶ月は  
貴重な財産となりました。

**Thank you very much!!!**





2006.03.01 Wed

## マルディグラ

---

3月の第一土曜日はシドニー名物マルディグラの日です。  
マルディグラって何？と思う方がほとんどだと思うので  
分かりやすく言うと

**ゲイとレズビアンのお祭り**です。

日本で人気（なんですよ？）のレイザーラモンHGのような人は  
まだ普通で（でもないが）、ドラッグクイーンのような人や  
サブに出てきそうな極細ビキニをはいているお兄様方がたくさん  
いらっしやいます。

ドラッグクイーンのお姉さま



さぶ系お兄さま



この祭りのために、シドニーの街は道路が封鎖。  
何十万人という人が見物に訪れます。メインのパレードは  
夜の8時と遅い時間から始まりますが、それでも子供たちの眼には  
ふれることとなります。やっぱり日本とはやるのが違いますねー。

仲間内でゲイ疑惑のある（なぜかは不明）私が、白人男性に  
道を尋ねられたただけなのに

「ナンパされたの??（笑）」と冷やかしてきました。。  
女性のほうがいいよー。

2006.03.07 Tue

## さらば第二のふるさとシドニー

---

いよいよ明日シドニーを離れてタスマニアに旅立ちます。  
そこからまたラウンドの再開です。

約半年ぶりに移動するので、なかなか面倒です。  
すっかりおしりにコケが生まれました。。（病気じゃないです）

旅を始めるのは楽しい反面、最初は好きじゃなかったシドニーも  
半年も住んでみると「なかなか悪い都市でもなかったかな」という  
気がします。

Cityの中心、待ち合わせでよく使うTownHallのWoolworths.  
ビール1杯\$2.5のACE BAR.  
初のシェアを経験したBondiJunction.  
シドニー生活の足場を気付いたKingsCrossでのバツパー生活。  
そして、いやいやながらも4ヶ月居ついてしまったRegisTower.

いくら忘れっぽい私でもこれらのことを忘れることはないでしょう。  
もちろんここであった多くの方は私にとっての大切な友人であり、  
貴重な財産です。（恋人がいれば完璧だったが）

また帰国直前に帰ってきます。  
それまで寂しいけど、みんな元気で！！

2006.03.07 Tue

## ひきこもり

---

アデレードに到着しております。

アデレードって特になんもやることないからマタリしてます。

バッパーに日本のマンガがあって、普段めったにマンガを見ない私にとってかっこの暇つぶしになっております。

「バカボンド」「ワンピース」などなど・・・

なかなか人気のマンガだけあって面白いですね。

ただ、肝心なところでない巻があって気になりまくります。。

と、そんな感じのアデレード。

これからどうするかというと今日レールウェイパスを購入しました。

シドニーからパースまで東西に走るインディアンパシフィック

(通称インパシ)とダーウィンからアデレードを南北に走るザ・ガン  
が1年間自由に乗れるパスです。(残りビザ3ヶ月ですが・・・)

で、今度の日曜日にパースで移動する便を予約しました。

パース到着は火曜の朝です。

1日半電車で何しましょうかね～。一人七並べとか一人しりとりとか。。

その後パースでダイビングの日々を過ごし、ダーウィン、アリススプリングス  
と経由してシドニーに帰ろうかともくろみ中です。

追伸、今日二代目のバックパックを購入しました。

今使ってる奴がぼろぼろになってしまったので。

イースターのセールで60%off!!お買い得です。

ちなみにメルボルンで買った洗面道具ケースも

60%offになってました(号泣)

2006.03.24 Fri

## 長距離移動

---

今日の晩にアデレードを発ちます。

次の行き先はというとパースという西オーストラリアの州都です。

今日の晩出発した電車が2日後の朝に着くという

かなりの長距離列車になります。

その間ラナボー平原というところを通過するのですが

特になにもなく景色も代わり映えしないということです。

しかも距離が東京～京都間と同じというとてつもなく長い旅。

「なら、ポーっとしてよう」って感じですね。

(石は投げないで。。)

アデレードは私がある意味脱皮した土地です。

ひとつは10年使ったバックパックが壊れ買いなおしたこと。

もうひとつは3年使ったビーチサンダルが壊れてこちらも

買いなおしたことです。

ふたつともKathmanduというアウトドア用品の店で購入しました。

オーストラリア、ニュージーランドではメジャーのブランドですが

日本での知名度は今ひとつみたいです。

なんで思い切った購入をしたかというと、壊れたこともそうなんですが

イースターのセールで60%OFFという破格で購入できたこと。

じゃ、イースターって何？

という人がいらっしゃるかもしれませんが、

私もうすぐ電車の時間となりますので調べられません。

この機会に皆さんが小学校、中学校のときお世話になった先生に

連絡をとって聞いてみてください。

久しぶりに恩師とも話が出来て一石二鳥になるでしょう。

それでは。

2006.03.26 Sun

## タスマニア総括

---

どうも。タスマニアってきました。8日間の滞在で島を一周です。  
これでおいらも充分

### タス・マニア

よし、キマッタ。

タスマニアではネットをやる機会がなかったので  
メルボルンに到着後の総括ですが、  
タスマニアは

### ザ・自然です。

はい。それ以外ありません。

ぶっちゃけオーストラリア全体が自然満載なので、  
オーストラリアにいる人が、タスマニアにいかねばどうというものでも  
ないと思います。

でも、自然大好きという人にはとってもいいとおもいます。島一つで  
いろいろな顔があるので楽しめるとおもいます。

またおいおい思い出したら感想を述べたいと思いますね。

2006.03.17 Fri

## 世界一美しい街

---

パースに到着しました。

ちょっと南国チックなイメージな感じがします。

日本にいる時にパースは世界一美しい街とか住みやすい街などと聞いていて、オーストラリアに入るときはパースからにしようかと思ってたものです。

いざ到着してみても感じたことは

「オーストラリアの田舎」ですよ。そりゃそーです。でもこじんまりしたCityと住宅費の安さを考えるとただ「着いただけではわからないよさ」というのがあるのかもしれない。

で、とりあえずパースについて一番の目的は

「ダイビングのライセンスを取る」です。来週の月曜日からコースが始まります。「PADIオープンウォーター」というコースで、このライセンスを持っていると、インストラクターなどの付き添い無しでダイビングができるようになります。

本当はオーストラリア入国当初に取るつもりでしたが、とある人から「西オーストラリアの海はきれいだからせっかく取るならきれいな海がいいんじゃない？」と言われパースにきたら是非と思っていました。

その感想は次の記事でお伝えしますね。

2006.04.01 Sat

## 潜り

---

今日からダイビングの講習がはじまりました。

4日間のコースでまずは学科の授業です。

あらかじめテキストを渡されており、一通り読むことと練習問題が宿題として出されていました。

感じとしては自動車免許の学科みたいなもので、授業を聞いていればまあだいたい解けるくらいの難易度です。

明日はプールでの講習が1日。

残りの2日でダイビングとなります。

天候によっては海ではなく川になってしまうこともある

そうで、なんとか天気になってほしいものです。

2006.04.03 Mon



## 海人 (UMINCHU)

---

今日ダイビングコース3日目。いよいよ海に突入です。  
昨日のプール講習では終わった後、疲労・気分および耳の不快感  
があってかなり憂鬱だったのですが、

いやー、ぼくぁ海が好きだな～。 (雄三風)  
やっぱり魚君たちがいるのといないのとでは大きな違いです。

知らずに入った居酒屋の魚料理が一品もなかったときの  
落胆を想像していただければ、いかに魚が重要な存在かが  
分かると思います。(なんのこっちゃ)

今日はWoodman Pointというところでダイブして  
明日はRockinghamというところでダイブします。  
いやー、海は本当にいい。タコやホタテがおいしそうだった。  
2006.04.05 Wed

いやー、ダーウィン到着ですわ。

着いたとたんにサイクロン到来（実際にはそれたけど）

その為かアリススプリングスに移動するザ・ガンという電車に  
乗れなくなるわ、申し込もうと思ってたツアーが運転手休暇中により  
中止となるわで、ラッキーボーイの私でもお手上げです。はい。

でも、まーそこは気持ちを切り替えて

他にBETTERな手段がないかと、ない知恵を絞るわけですわ。

そんなこんなで絞り出した知恵は、

ダーウィン～アリススプリングス間をツアーで下ることにして、  
エアーズロックへ向います。

地球の中心で何を叫ぶかは、またない知恵を絞って考えます。

2006.04.26 Wed

## スケジュール

---

ダーウィンの図書館にあります。

いやー、蒸し暑いですわ。ダーウィン。日本の夏みたいですね。日本にいとダーウィンってあの「進化論」のダーウィン？って感じで、ジャングルをイメージしてるかたもいると思いますが、ちょっとした都会ですね。高層ビルはないですが。雨季が明けた今なお雨が頻繁に降り、どこも行けません。そんなんで、なんもすることがなくワーホリ生活も残り1ヶ月を切ったのでおおまかなスケジュールを考える時間が取れました。こんな感じです。

(5月)

- 1日 ダーウィン発 (電車)
- 2日 アリススプリングス着
- 3～5日 エアーズロックのツアーに参加
- 6～7日 アデレードまでのツアーに参加 (クーバーピディ経由)
- 9日 アデレード発 (電車)
- 10日 シドニー着
  
- 26日 シドニー発 (予定)
- 27日 中部国際空港着 (予定)

シドニーに到着して帰国まで時間があるので、何をしようかと考え中です。

また、日本到着がなんで成田じゃなくて名古屋なの？という声があるかと思いますが、実は岐阜にはばあちゃんが住んでおりました。先日そのばあちゃんが倒れ、病院で静養中とのことなのでお見舞いのために直行することにしました。

東京で私の帰りを首をながーくして待っている方 (いるのか?)  
もうしばらくおまちください。

2006.04.28 Fri

## 史上最悪の日

---

2006年5月29日、ダーウィン。

この日は私にとっていままでの人生で最悪の日に数えることができる日となるでしょう。

**財布を盗られました。（号泣）**

**しかも4人部屋に2人しかいない部屋で。**

**その額約10万！！**

財布にこんな額をいままで入れたことなかったし、財布はいつも枕の下にして寝ていたのに。。

実はこの前の日にエアーズロック & [クバービディー](#)のツアーに申し込むためのお金を下ろしていたのでした。

そして寝るときに枕の横、壁の間に隠すように置いたのですが、朝起きたらありませんでした。携帯とデジカメは盗まずに。

私が寝るときにそいつはすでにシーツをかぶって寝ていたのですが、旅行者のような荷物はないし、顔までシーツで隠していたし、今思うとすっごく怪しい（どうやらプロではないか？）気がします。

お金は戻ってこないのはしょうがないにしても、クレジットカードやこっちの銀行のキャッシュカードあるいは運転免許証などを書き換えるのはすごく憂鬱です。

奇跡的にトラベラーズチェックをかばんの中に入れていたので当面の現金はなんとかありましたが、本当に腹立たしい！！

電車は乗れないは、ツアーは中止になるはでダーウィンは私にとって最悪な街です。気候も日本の夏のように蒸し暑い。即刻出たい。出たい。出たい。ここから出してくれ～。

明日の電車に乗ってアリススプリングス入り。気持ちを切り替えてエアーズロックに行ってきます。

2006.04.30 Sun

## アウトバックツアー終了！

---

アデレードに着きましたー！

いやー、3月8日にタスマニアへ旅立ってから、メルボルン、アデレード、パース、ブルーム、ダーウィン、エアーズロック、クーバーピディーとおよそ2ヶ月。

私の旅もあとはシドニーへ向けて電車に乗るのみとなりました。

それぞれの旅はまた別途振り返るとして、ここでは今まで載せられなかった写真を載せたいと思います。

@西オーストラリアで綺麗と有名なエスペランス・ラッキーベイです。



@ブルームでの月への階段です。



@ブルームでのアクティビティで有名なキャメルライドです。



@夕暮れの80マイルビーチも綺麗でした。



@ご存知エアーズロックです。運良く頂上まで登れました。



また、財布を盗まれた日記に励ましのメッセージをたくさんいただきありがとうございます。あとは日本へ帰ったときのたくさんのカンパをよろしくおねがいします。（冗談です）

まだわかりませんが、海外旅行の保険で現金が盗まれた場合でも\$1000（約9万）までは帰ってくるそうです。

保障対象になるかは請求してみなければわかりませんが、少しは気が楽になりました。

罪を憎んで人を憎まず。

最近悟りの境地に入ったような気が・・・。

2006.05.08 Mon

## JAMES BLUNT

---

ワーキングホリデーでこっちに1年近く居ると  
趣味や志向が若干変わってきます。  
(人生観はがらっと変わったけど)

ひとは音楽で、日本にいるときは洋楽なんて  
ほとんど聴かなかったけど、耳が英語に慣れたせいか、  
とても好きになりました。  
なかでも一番のお気に入り[James Blunt](#)で  
彼の曲「Your beautiful」はとっても、とってもいい曲です。  
是非とも聴いていただきたいです。

2006.05.09 Tue

## 以心伝心

---

こっちにきて変わったことと言えばもう一つ。

ラウンド中に知り合った人に出会帳（連絡先やメッセージを書いてもらうノート）を書いてもらうと

「電話が好きだねー」とか「いつも電話している」

というイメージをもたれています。

日本の友達から見れば「信じられない」と思うでしょう。

なにせ日本でFOMAを使っていましたが、使うのはメールのみで

無料通話分はいつも使いきれず、繰り越されても使い切れないくらいでした。

それがなぜ電話魔になったかというと、

ひとつは無料通話の時間帯があることです。

私はニッテルという日系の会社からレンタルしているのですが、

そこは夜の8時から12時までは1通話10分以内で切れれば

無料なのです。

だから1日に最高4時間も無料で通話ができます。

メールは無料ではないので必然的に電話ということになります。

そしてもう一つは独り旅をすることの多いワーホリにとって

電話は情報源であり娯楽であり、友達との縁をつなぐ道具なのです。

私もオーストラリアに着いて当初は友達もいなく、エージェントと呼ばれる

こちらでの生活をサポートしてくれる会社も頼っていなかったため、

ケアンズで会ったカズや美和子ちゃんにオーストラリアでの生活や

ピックアップなどの情報を貰いとても助かりました。

またWWOOFとよばれるファームステイをしたときは、完全な英語環境の

仲の息抜きとして友達に電話をしたり、離れ離れになった友達のその後

を知る唯一の手段でした。（インターネットは当然できない）

そんな感じなので、今度は友達が同じような環境にいるときは

情報を提供したり、励ましたり、相談に乗ったりで

自分が受けた恩を返せるかなーと感じています。

日本へ帰ったらそれほど電話が必要になることはないと思いますが、

私がこちらに来ている間にサービスを開始した[willcom](#)という会社の

PHSを契約しようかと思っています。



willcom同士は通話料無料、メールを無料というとてもお得なサービスです。  
ネックはまだまだwillcomを使っている人が少ないというのがありますが、  
それでも携帯には無料サービスはないので有効じゃないでしょうか。

「いや、vodafoneにはLOVE定額があるよ！」というツッコミが  
あるかもしれませんが、みなさんご存知の通り彼女のない  
私にとっては不適なサービスなので適用外です。

2006.05.11 Thu

## My Home Town

---

帰ってきました、シドニー。  
私のTripも終了。そしてワーホリ生活も大詰めです。  
たった2ヶ月しか離れてないんだけど、とっても懐かしい。  
そしてシェアハウスは引き払っていたので、  
初シドニー時に泊まっていたキングスクロスのバッパーに戻る事に。  
こちらは8ヶ月ぶりかな。すっごく懐かしかー。（博多弁風）  
週75ドルの格安料金は変わってませんでした。  
しかも割り当てられた部屋も同じ。（以前は3週間住んでた）  
この懐かしさ感に帰国間近の惜別感も合い混ざって  
自分が物語の主人公になった気分です。（興奮のあまり意味不明）

このバッパーの近くにasylumといバッパーが新しくできてました。  
これは私がケアンズ時代に泊まっていたバッパーの支店ということで  
Asylumファンならシドニー来訪の際はshouldでありmustでしょう。

（To 佐野さん、石橋さん）



これからのシドニーの予定は、  
無くなったanzカードの再発行（切ない）、髪を切る、  
医者に行く（くちびるにできものができた）、友達に会う、  
そして最大のイベントがジャスティン&理沙のWedding partyに  
出席することです。  
オーストラリアでローカルの結婚式に出られるなんてめったに  
ないことで若干興奮気味。  
ジャスティン&理沙は美男次女のカップルなので（褒めすぎ）  
さぞかし素敵な結婚式になるでしょう！  
さて私は何をすればいいのでしょうか？

3つの袋の話をする？（オージーに意味が伝わるか微妙）  
加山雄三メドレーで盛り上げる？（カラオケはないだろう）  
安田大サーカスばりの裸祭り？（理沙っくの親父さんにシメられる）

まあおとなしく祝福することにします。。

2006.05.15 Mon

## 失敗の法則

---

シドニーに着いて、早6日が経ちました。

シドニーにいる友人に会ったり、元職場に遊びに行ったりと  
なんだかんだで時間が経っています。

そんな中で一番重要な用事が銀行口座の解約。

[4月30日の日記](#)に書いたとおり、

財布を盗まれた私は、銀行のキャッシュカードも無くしており、  
すんなりお金を下ろすことはできない状況にありました。

そんなわけでANZ銀行に行って自分が考えている2つの手段を  
相談することに。

1.キャッシュカードの再発行

2.銀行口座を解約して、預金を全部下ろす

1.については無くしたときに即行電話して、再発行に\$15かかる  
ことを聞いていました。

しかしもうすぐ帰国というのにカードを再発行して、現金を下ろし  
解約するというのはちょっとあほらしいと思い、

自分としては2.の方法で押すことに。

窓口のおばちゃんは2.の方法をすんなり了承してくれたものの、  
その後に問題発生！

重要な本人確認のためにパスポートを持っていったのですが  
それだけでは信用されず（写真が古すぎるのか？）

「セキュリティワードは何？」と聞かれました。

何だそりゃ？そんなものあったっけ？全く心当たりがありません。

「ATMで使う暗証番号か？」と聞いたところ違うとのこと。

このあたりからおばちゃんの顔が曇りだし、疑惑の目に。

そこから怒涛の質疑応答・・・

おばちゃん（以下お）「口座の残高は？」

ゆのかる（以下ゆ）「えーと、〇〇ドルかそれよりもうちょっと」

お「住所は？」

ゆ「アドレスは忘れたけどUpper Roma St(ブリスベンのバッパー)」

お「No.」

ゆ「ブリスベンで開設したよ」

お「Mitchel Stよ」

ゆ「それは盗まれた時のダーウィンのバッパーだよ」

お「口座開設はいつ？」

ゆ「6月始め（これは間違いない）」

お「何かほかに証明するものは？」

ゆ「財布盗まれたのでほかにないよ。ポリスレポートは？」

お「No.」

ゆ「CITI BANKのクレジットカードがある」

お「じゃこれ（口座解約書類）にサインして」

ゆ「漢字？英語？」

お「口座開設時と同じサインよ」

ゆ「覚えてねー」

お「じゃパスポートと同じサインにして」

ゆ「（サインする）」

お「字体が違うわ」

パスポートを作ったとき、海外で使うものだからと慣れない英語

しかも筆記体だったので書ごとに変わってくる。

しかしこのあたりからおばちゃんもいい加減になってきて

お「じゃこのクレジットカードと同じ漢字でサインして」

ゆ「（サインする）」

お「OK.それじゃあっちの窓口でお金を渡すから来て」

そして無事現金を受け取ることができました。

この失敗から学ぶ法則として

@本人確認のサインは極力漢字がよい。（指定のない限り）

これは逆に漢字を書きなれない中国人以外の外国人の悪用を防止する  
意味があります。

@口座開設時のパスワードなどは日本にいる家族などに伝えておく。

紙に書いてもなくす可能性があり、紙ごと盗まれる可能性もある。

インターネット（メール）だと危険なので電話をかけたついでにでも。

またクレジットカードなどは番号を控えておく必要はなく、逆に盗まれたとき、**緊急にかける窓口の電話番号**を控えておくほうが有効です。

私は控えておかなかったので、ネットカフェに走って調べるハメになりました。

不幸中の幸いだったのがトラベラーズチェックと予備のクレジットカードを別にしていたこと。財布を盗まれるといくら口座にあっても下ろせないのもマジ困ります。それで予定が狂ったりします。例えば、飛行機に乗りたいけど空港に行くまでの交通費がなく乗れない。その後のツアーにも間に合わない。などなど

一番いいのが財布を持たないことかもしれません。

気が楽です（笑）

2006.05.18 Thu

## See you mate!

---

いよいよ今日の飛行機でオーストラリアを離れて、  
タイ・バンコクへ向かいます。  
バンコクでは1週間の滞在ですが、何もプランがありません。  
まー、マッサージを受けたり（変なやつじゃないよ）  
残りのお土産を買ったりします。  
タイ料理も盛りだくさん食べてきます。

いままでありがとうオーストラリア。  
そしてオーストラリアであったみなさん。

Thanks mate!  
See you mate!

ちなみにシドニーのパディスマーケットで  
No worries mate.のTシャツを買ってしまいました。。（笑）  
2006.05.26 Fri

## サワッディーカップ

---

タイです。バンコクです。

来ちゃいましたよー。

16時半にシドニーを出てバンコクの空港に着いたのが  
22時半ごろ。その後入国審査やら、荷物のピックアップやらで  
空港を出たのが0時。ぎりぎりカオサン行きエアポートバスに  
間に合いました。(100バーツ=300円)

タイは暑いかと思っていましたがそれほどでも無かったです。

ダーウィンやブルームで鍛えられたせいかな？

宿はあらかじめ調べておいたカオサンにある

日本人向けのバックバッカーにしました。

エアコンなし(ファンのみ)の16人部屋で120バーツ

約360円です。安い、安すぎる。

オーストラリアだったらどんなに安くても13ドル=1100円でした。

今日行ったレストランもグリーンカレーが40バーツぐらいと

ほんっつとに安い。

タイでの予定ですが、タイの南にあるタオ島かサムイ島へ行って

ダイビング(アドバンス取得?)をしようかなとも考えており

現在調べ中です。

2006.05.27 Sat



## 欲の街バンコク

---

1年間のワーホリが終了して帰国するにあたり、  
帰りの航空券がない私は価格重視で選び、一番安かったのが  
タイ航空でした。（バンコクでのストップオーバー込み）  
以前にタイに寄って帰る友達もいて、自分も航空会社選べるから  
どっか寄れたらなーと思っていたので好都合でした。  
そして帰国のあいさつがたらタイに寄って帰ると言うと  
3パターンの反応がありました。  
1つは「いいなー」という羨ましがっている感じ  
2つめは「病気に気を付けてね」という100%私が  
夜の街で大活躍することを決め付けるかのような反応。  
でもこれって「行かない行かない」と流せるのでまだよくて、  
3つめに「ふーん」と言うだけで心の中で「行くんでしょ、どうせ」  
と言わんばかりのオーラを漂わせるお方。。

はい、行ってきました。（期待にこたえて）

でも、これは**タイの文化を皆様にお伝えすること**が目的でして  
いや、ですからその。。

バンコクは昼暑いので、家（宿）でのんびりして、夜から活動する  
のがいいそうです。ということでよる10時ごろカオサンの宿を出て  
No.2のバスに乗ってNANAという街に来ました。  
ここにはNANA PLAZAというゴーゴーバーが集まったところがあり、  
バンコクでは今HOTなSPOTらしいです。

その中の1軒（名前忘れた）に入りました。  
飲み物は？と聞かれビールを注文しました。（120バーツ=360円）  
お店の中央には台があって、下着姿の女性が踊っていました。  
胸には番号札が付けてあって指名するときに使うそうです。  
聞いた話によるとタイはオカマさんが活躍されている国なので  
こういうところにもオカマさんが混じっているとのこと。  
中にはそうかな？と言う人もいましたが、あきらかにという人は  
いなくてどの人もきれいでした。  
私は最初っから見学目的だったので**（ほんとです）**  
ビールだけを飲んでいると、ウェイトレスのおばちゃんが

「イチバンカワイイはナンバン？」としつこく聞いてきます。

「いないいない」とごまかすと、今度は「コーラ」と言ってきます。

どうやら自分の分のコーラを頼めと言っているようです。（チップ代わり？）

「いやだ」というと「ダメダヨー」と誰が教えたのか日本語で答えてきます。

ビールも飲み終わり眠くなってきたのでお店を退散しました

**（ほんとにほんとです）**

女性の観光客の姿もちらほら見えませんでしたので、お店に入らずとも

PLAZAを見に行くのは刺激があってもいいかもしれません。

**くどいようですがほんとうにビールを飲んだだけです。（きっぱり）**

2006.05.28 Sun

## タオ島

---

今日からタオ島に行ってダイビングしてきます。  
向こうでアドバンスウォーターというこの前パスでとったものの  
1つ上のライセンスです。2日間のコースで7800バーツ。  
宿が2泊分タダというおまけつき。(約23400円)  
タオ島までのバス&フェリーも片道330バーツで買える  
ところも発見してどうやら3万円でおつりが来そうです。  
ショップで話を聞きに行ったら、ちょうど日本人のお客がいて  
その人はケアンズで働いていて観光(?)でタオ島に  
潜りに行ったそうです。よかったですよーと言ってました。  
ジンベエザメが出没するそうですが、それほど頻繁ではない  
とのことなのであまり期待しないようにします。(笑)  
いや、しかし私はいつまで遊び続けるのでしょうか。。

2006.05.29 Mon

## 明日できることは今日やらない

---

タイはほんとうに暑いです。昼間はほっと動く気が起こらず宿にある「行け！稲中卓球部」を読んでいます。（初めて）そんな中に住んでいるタイ人は大変だよなーと思いつつも彼らは生まれたときからだからこれが普通見たいです。でもオージーと一緒に細かいことは気にしないという気風があるようです。

私もそんな感じで、昨日タオ島に向けて出発するところ330バーツと聞いていたバス&フェリーのチケットが当日だと480バーツだと言われたため、「だったら明日でいいよ」ということで1日伸ばしました。会社員時代に休みをとっての旅行だったら絶対そんなことはできませんでしたが、今はそんなことが出来てしまいます。幸せなことですよー。

そんなわけで昨日はタイ式マッサージ（ちゃんとしたやつ）を受けに行ってみっちりほぐし&伸ばしをしてもらいました。また今日は念願のメイド・イン・タイの変てこTシャツをゲット！写真は後日アップロードいたします。

2006.05.30 Tue

## Full Day Trip

---

タオ島に到着しました。感想は・・・田舎です。  
ガイドブックなどには「まだリゾート化が進んでいない、  
自然の残る穴場的スポット」と書かれていますが、  
早い話田舎です。（笑）  
そんな田舎でもセブンイレブンがあり、ネットカフェも  
何軒もありってことでブログの更新が出来ています。

私がこちらで受けるアドバンスドウォーターというコースは  
現在もっているオープンウォーターでは水深18mしか  
潜れないところ、それ以上（たしか）30mまでもぐる事ができます。  
5本ダイブするんですが、いろんな種類のダイブから選ぶことができ、  
プロペラエンジンを積んだものを抱えてダイビングしたり、  
水中でのカメラの使い方や沈没船などにもぐったりするものもあります。

必修科目が深いところへ潜る「ディープダイブ」、水中でコンパスを  
使って移動する「ディープナビゲーション」の2つであとは選択できる  
ようです。

たまたま出発を1日遅らせたため、明日行われる  
「Full Day Trip」というイベントと重なったため  
残りの3ダイブをそれに当てることにしました。

「Full Day Trip」は何ぞやと申しますと、1日ばかりで  
タオ島の周辺から外洋まで場所を移して3箇所ダイビングをする  
イベントでして、シーズンオフの今はあまりやらないらしく、  
これはチャンスですよと乗せられましてOKしました。  
それプラスナイトダイブを追加して計4本けっこうハードになるそうです。

で、昨日の夜はインストラクターやほかのお客さん達とイタリアンを  
食べに行き、いろいろ話を聞いたところやっぱりラッキーだということ。  
しかも当日夜は計算上、なんとかクマノミ（ニモの仲間）が孵化する  
らしいのでこれまたラッキーということでした。  
ここにきてラッキーボーイぶりを発揮してる次第です。

2006.06.01 Thu

## 我輩はアドバンスドウォーターダイバーなのだ

---

いやー、帰ってまいりましたバンコク。

また同じゲストハウスに泊ったんだけど、知ってる顔いなかったなー。

14人部屋に3人だけ。

朝5時に着いたんでとりあえずシャワー浴びて寝ました。

そして・・・うふふ。

ゲットしました。アドバンスドウォーター！！！！

今回はPADIではなくSSIという団体の認定で、PADIとどう違うかということ

なんも変わらんそうです。テキスト買わなくて済むから安いんだとか。

これで我輩もルフィーばりに沈船を探索できるぞな。

しかも、ナイトダイビングをやるにあたり

トウアカクマノミという希少種の[孵化シーン](#)を見ることが出来ました！

これまたクマノミのかわいいこと～！

孵化を早めるのに新鮮な海水を掛けてやるんですが、

イソギンチャクに隠れていたクマノミが頭だけを出して様子を伺い、

そしてひれを使って海水を送り込む。う～ん、けなげ。

そして孵化！さーシャッターチャンス。

カメラが無いのは私だけ・・・。

指をくわえることはできないので、レギュレーター（空気を吸うやつ）をくわえて羨ましそうに眺めていました。

そして、昨日認定のカードを手になりました。

写真は赤ら顔の地元漁師みたいな感じでイマイチ。（モデルも）

この次はレスキューダイバーという資格です。

資格もそうですが、もうちょっとダイビングの腕を上げて

来年のジンベエ遭遇に備えたいと思います。

あージンベエみたい。見たい見たい見たい！！

2006.06.04 Sun

## タイ出国ですたい

---

いよいよ今日日本へ帰ります。

23時の便。それまでゲストハウスの休憩室でだらーっとしてます。

んで、よりによって昨日から風邪引いたみたい。

熱いし手足痺れてるんで熱があるみたい。。

日本の家に着くまでがワーホリ。あとちょっと頑張ろうっと。

いやーほんと実感沸かないなあ。

オーストラリアにいるときは日本に帰ったらあれして、これして

なんて考えてたけど。それもだいぶクールダウンしたみたい。

さてさてあと数時間。現実世界に戻りますか・・・。

2006.06.06 Tue

## 日本帰国そしてワーホリ終了

---

着きました！日本です、我が家です。

ついに363日のワーホリ生活、10間のタイ逃亡が終了しました。

うーん、実感がない。日本、違和感なさすぎ。。そりゃーそーか。

人がほぼ日本人なのも、看板がほとんど日本語なのも

アナウンスが日本語なのも自然です。

「なつかしかー」なんて感想もなかったし、

「うわっ日本馴染めねー」なんてのもなかったっす。

ただ、成田から地元の駅に行くまでの間である現象を見たんですが、

それはなんか違和感がありました。海外に出る前には感じなかったこと。

### それは「若い女性が電車の中で化粧をすること」

あれっ？って思ったんですよね。でもこういう光景は見たことが

あったはずなのになぜか違和感。

よく中年のおじさんが「まったくいまどきの若いモンは」なんて

しかめっ面して言うやつですよ。ね・・・あれ？おれ中年になったの？（泣）

帰ったら一番最初に食べるのは「すし！」と決めていたので

ふらふらになりながらも地元のうまいすし屋に行ったら定休日。。

帰国後最初の食事は「一平ちゃん焼きそば」になりました。

風邪引いてるので念願の銭湯にも行けず。。

今まだ床に臥せってる状態ですがやることがいっぱい！

これから携帯を買い（解約してたので）役所関係の手続きや

運転免許証の再交付、保険の請求などなど・・・（涙）

うっかりしてたのが、インターネット開通（ADSL）に時間がかかること。

オーストラリア滞在中に申し込みだけでもしとぎゃよかった。

つーわけで、日本です。

この1年お世話になった方

またメールやブログにコメントを残してくださった方

とくに何もしてないけど心の中で応援してたよといった方も含め

**本当にありがとうございました！！！！**



ちなみに、、、このブログまだ終わりじゃありません。

まだまだ続きますよ～。

しばらくはオーストラリア滞在中に書きそびれたことや

次にワーホリに行く方への情報、私の近況などなど。

そしてタイトルも新たに第2部へと突入するわけです。（意味深）

乞うご期待！

2006.06.08 Thu

今まだ寝込んでる状態です。（病）

やることといえばテレビを見るかインターネット。

いや、しかしテレビはつまらない。同じことばかりやってる。

特に今は鈴香容疑者のことばかり。

ほんとにみんな興味あるんか？関心あるんか？

「視聴率がとれているから関心あるんだ」なんて

ワイドショーは言うんでしょう。

ありゃクズだね。

人の子供が殺されて興味本位で見るわけないじゃん。

そんなの興味があるなんてクズだわ。なにものでもないよ。

まだNHKの「趣味の園芸」見てるほうがいいよ。

土いじりはオーストラリアのWWOOFでハマった。

（WWOOFについては[2005年8月3日の日記](#)をご覧ください）

その点、お笑い番組はおもしろい。事実日本の笑いに飢えてたし。

関根勤は面白い。大滝秀治のものまねは名人芸だね。本人超えてるよ。

そんな感じで1年も日本にいないといろいろな変化が感じられます。

特に子供の成長。（おれのじゃないよ）

妹の息子で2歳になる甥っ子の浩平。

オーストラリアに行く前はほとんどしゃべれなかったのに

今ではだいぶ会話になるようです。

おじさん（おれ）でもわからないトーマスのキャラクターを

巧みにかぎ分けたり、（顔同じじゃね？）

新人芸人のネタをやったりします。

「みゃー」と猫ひろし。あっ、それ知ってる。結構芸暦長いよ。

「フォー」とレイザーラモン。それはオーストラリアでも見た。

すると妹が「浩平、イナバウアーは？」

「何？イナバウアーって」と新入社員のよう聞き返す私。

「えっ、知らないの？超有名だよ、日本ではみんな知ってるよ」と妹。

そしてイナバウアーをけな気にやる甥っ子。。。

そんな甥っ子をオーストラリアでのびのび育てたいと思い噛み締める  
ひと時でした。（おいおい、早く結婚しろよと寂しく一人ツッコミ）

2006.06.09 Fri